

第5部 ロシア

新潟県立大学北東アジア研究所 新井洋史

1 マクロ経済動向

(1) 経済成長

2022年にロシアがウクライナへの侵攻を開始したことで世界は大きく変わった。西側諸国は、ロシアの継戦能力を低下させることなどを目的として様々な経済制裁を課している。こうした制裁措置などの影響もあって2022年にはマイナス成長を記録したが、2023年はプラス成長に転じており、ロシア経済は意外な底堅さを見せている(図5-1-1)。

2023年の名目GDPは、172兆1483億ルーブルであり、1ドル=84.66ルーブル(2023年の平均為替レート)で換算すると2兆335億ドルとなる。2023年年初の人口から1人当たりGDPを計算すると、118万ルーブル(1.4万ドル)となる。ルーブル安が進んだことにより、ドル建てではGDPが減少した。

ロシア経済にとって最も重要な資源採掘部門の成長を規定するのは国際的な油価である。図5-1-1に示す通り、ロシアの経済成長率は、最大の資源輸出先である欧州における代表的指標であるブレント種の価格動向に連動してきている。ただし、2022年は油価上昇率が40%を超えている中でのマイナス成長、逆に2023

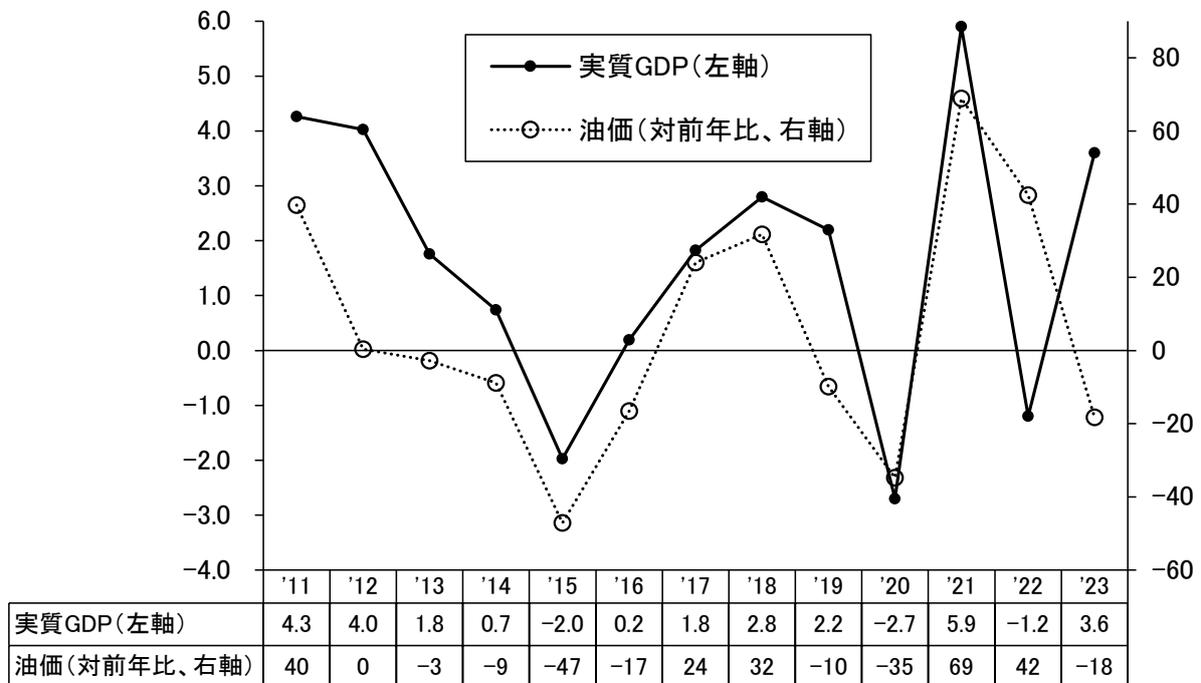
年は油価が下落する中でのプラス成長となった。戦争と制裁がロシア経済の構造変革をもたらしているように見える。

(2) 産業構造と生産動態

2023年の産業部門構成(付加価値)において、最大シェアを占めたのは製造業13.7%であり、商業13.4%、資源採掘(鉱業)12.4%が続く。一次産業(農林水産業)の比重は3.7%であり、鉱工業(資源採掘と製造業)、ライフライン関係(電気ガス水道等、2.6%)、建設(5.0%)を含む二次産業は33.7%、行政・国防・教育・保険・社会サービス等を除いた第三次産業(商業、輸送・倉庫、ホテル・外食、情報・通信、金融・保険、文化・スポーツ・娯楽など)は48.6%であった(図5-1-2)。

鉱工業は2010年代以降低迷が続いている。鉱工業全体では、2011年から2023年までの年平均実質増減率は2.4%増、このうち資源採掘部門(鉱業)は1.2%にとどまり、製造業は3.6%増だった。ただし、2023年は製造業が好調で、対前年比8.6%という2010年以來の高い増加率を示した。これに対して、農業は前年の反動もあり、0.3%減となった(図5-1-3)。

図5-1-1 GDP成長率と油価変動率の推移(対前年比、%)

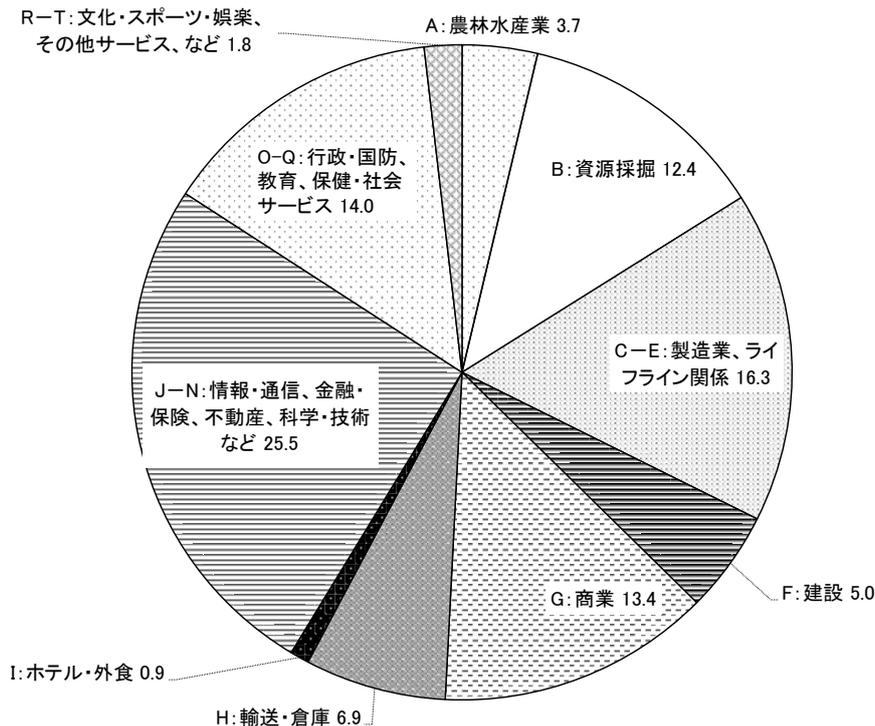


(注)実質GDPの数値に、ロシアが併合を宣言した「ドネツク人民共和国」、「ルガンスク人民共和国」、「ザポリージャ州」、「ヘルソン州」のデータは反映されていない。(以下、各図表において同じ。)

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトと米国エネルギー情報局ウェブサイトのデータに基づき作成。

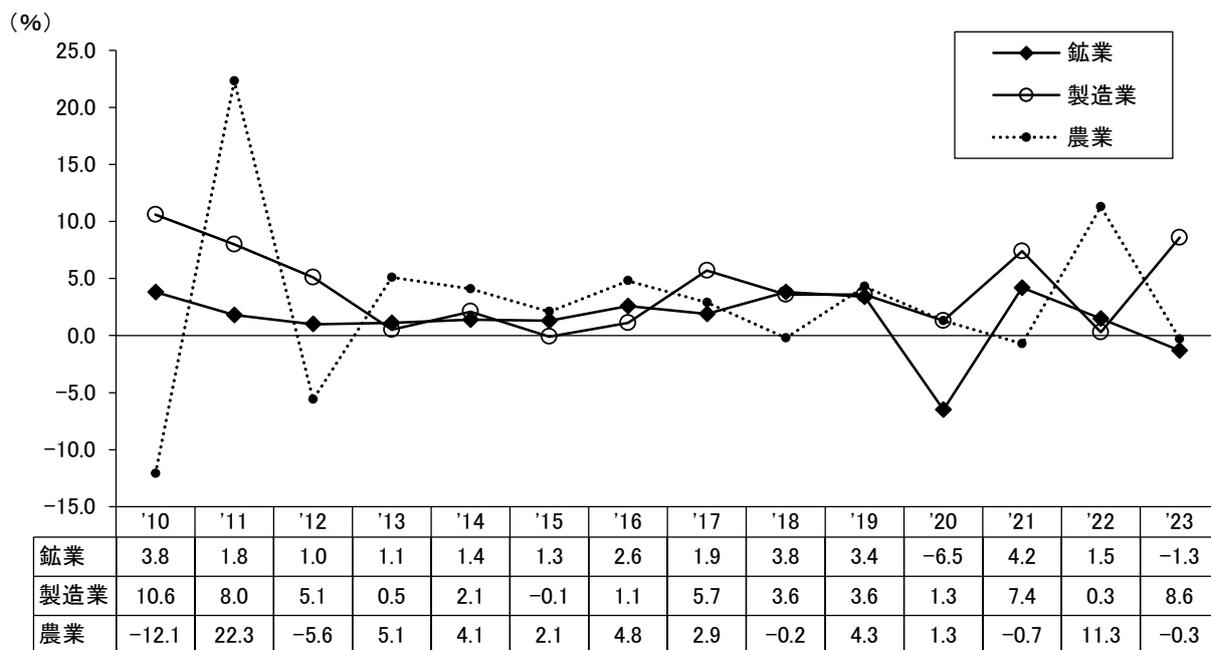
¹ ロシア産原油の指標価格はウラルズ(Urals)であるが、ここでは国際的に広く通用しているブレント(Brent)価格を参照する。

図5-1-2 産業構成：生産GDPの部門別シェア(%)



(注)全ロシア経済活動別産業分類(OKVED2)のA-Tの分類に基づく。
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトデータに基づき作成。

図5-1-3 鉱工業生産と農業生産と推移(対前年比実質増減率)



(注) 鉱業と製造業は2014年まではOKVED1.1、2015年以降はOKVED2の産業部門分類。
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトデータに基づき作成。

(3) 投資

固定資本投資は、2010年代中ごろ以降、あまり活発とは言えなかったが、2021年以降3年続けて5%を超える増加率を示している(図5-1-4)。

(4) 家計部門：消費者物価、所得、消費動向

2010年代半ば以降、比較的穏やかであった消費者価格指数(CPI)上昇率はコロナ禍やウクライナ侵攻などもあって2021年、2022年に上昇速度を速めた。2023年はやや落ち着いたとはいえ、7.4%の上昇となった(図5-1-5)。

2022年の実質可処分貨幣所得は、当初発表された暫定値では対前年比1.0%減少となっていたが、その後に4.5%の増加へと大幅に上方修正された(図5-1-6)。さらに、2023年は5.8%増となり、2010年以來の高い伸び率となった。好調な所得増加を背景として、小売売上高、消費者向け有償サービス売上高は、それぞれ8.0%、6.9%という比較的高い伸び率で増加した。

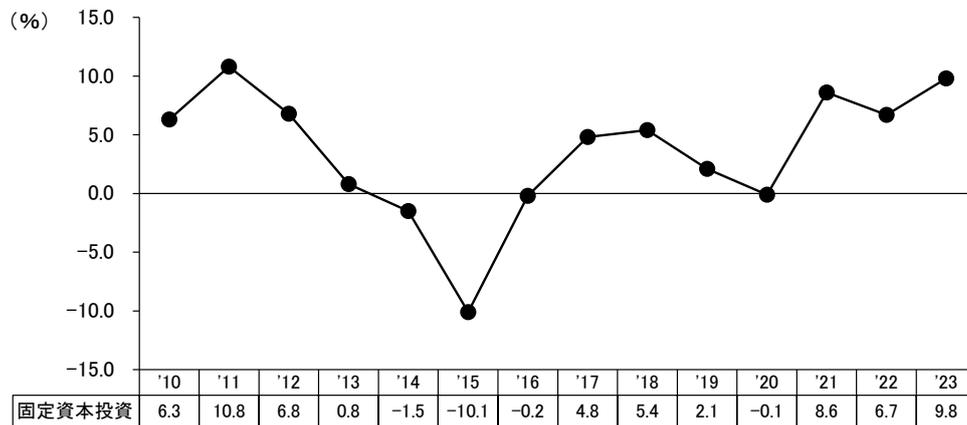
(5) 人口動態

2020年に実施された国勢調査の結果を踏まえて、ロシア連邦国家統計庁では2023年10月に各年初の人口を2012年までさかのぼって再計算した数値を公表した。図5-1-7はこの再計算値をもとに、クリミア共和国とセヴァストポリ市の人口を差し引いて作成した。2024年初の人口は、1億4367万人(クリミア共和国とセヴァストポリ市の人口247万人を除いた数値)で、2023年の1年間で0.2%減少した。減少幅が小さくなったとはいえ、人口減少が続いている。

(6) 労働市場

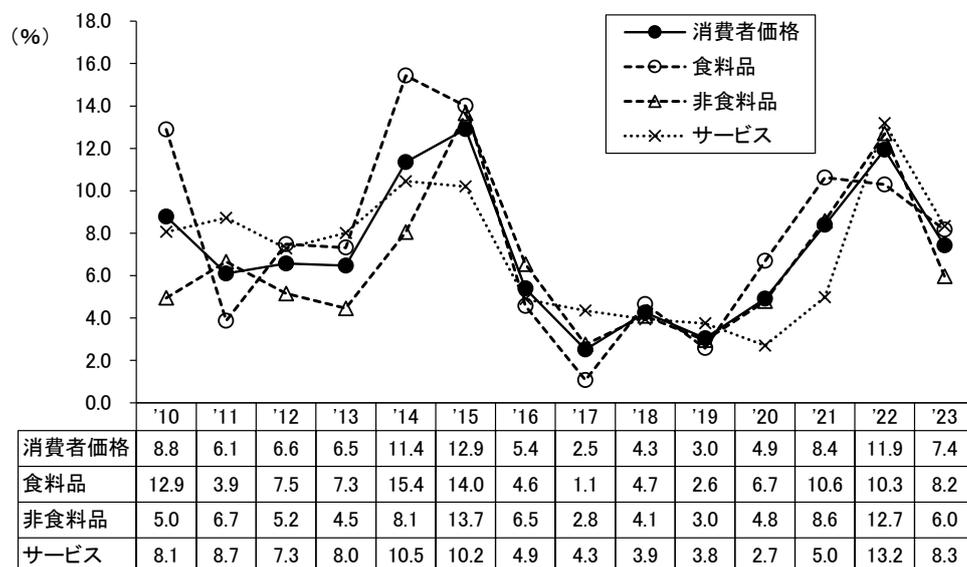
15～72歳の労働力人口(経済活動人口)に占める失業者数の比率として計算される失業率は2010年代を通して低下傾向にあった。コロナ禍にあった2020年には5.8%へと上昇したが、その後は低下を続け、2023年には過去最低の3.2%となり、労働市場は逼迫している状況である(図5-1-8)。

図5-1-4 固定資本投資の推移(対前年比実質増減率)



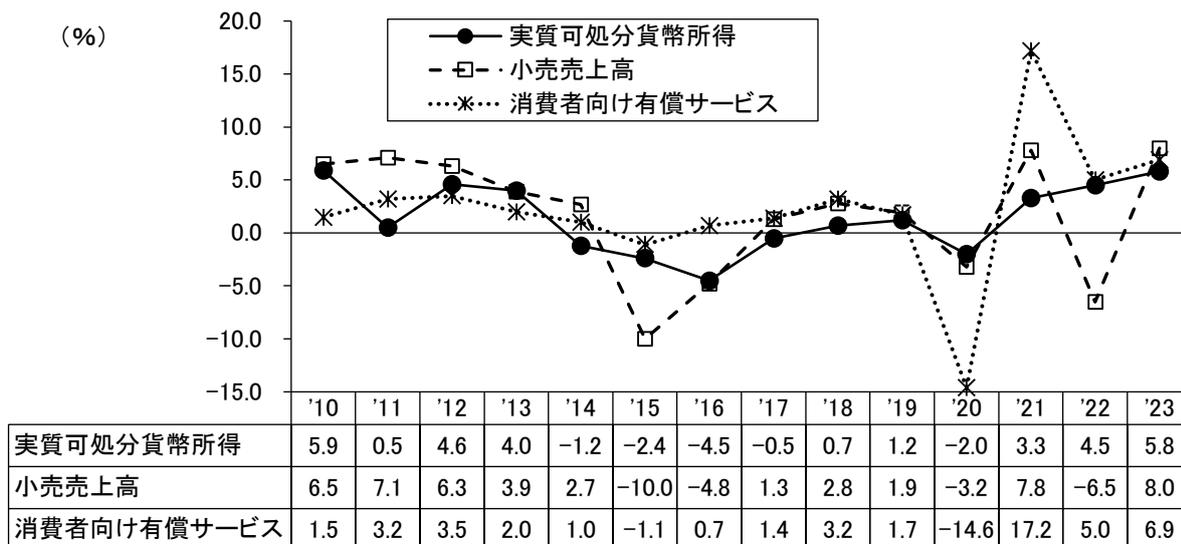
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトデータに基づき作成。

図5-1-5 消費者価格の推移(対前年12月比上昇率)



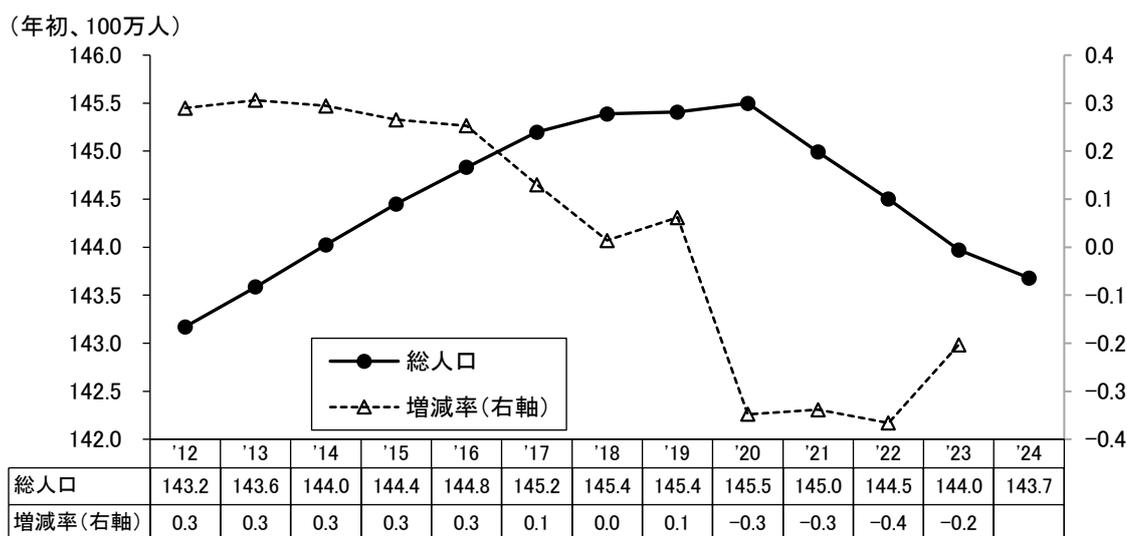
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成。

図5-1-6 可処分貨幣所得と小売・サービス売上高の推移(対前年比実質増減率)



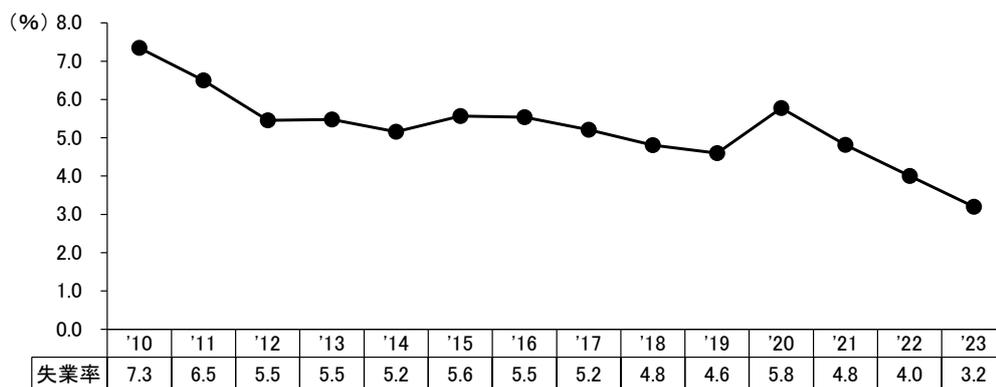
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成。

図5-1-7 総人口(年初)の推移(100万人、当該年の増減率%)



(注)クリミア共和国とセヴァストポリ市を差し引いた値。
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成。

図5-1-8 失業率(%)



(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成。

2 対外経済関係

(1) 対外貿易

ロシアは、2022年に過去最高の輸出額を記録し、これに伴い貿易総額及び貿易黒字額も過去最高額を計上したが、2023年にはいずれも減少に転じた(図5-2-1)。輸出は対前年比28.3%減となった一方、輸入は同11.7%増加した。結果として、貿易黒字は58.5%もの大幅減となり、貿易総額は16.2%減にとどまった。

ロシアは、2022年以降、貿易統計の公表を著しく制限した。その一環として、従来、連邦税関庁のウェブサイトで公開されていた国別の貿易額は掲載されなくなった。したがって、表5-2-1はIMFが取りまとめている世界各国の貿易データをミラーデータとして利用して作成したものである²。伝統的にロシアの主要な貿易相手地域は欧州連合(EU)諸国であったが、2023年には貿易額が対前年比で約3分の1になった。これに対して、アジア太平洋経済協力(APEC)諸国との貿易額は対前年比10.6%増で、ロシアの対外貿易に占めるシェアは42.5%にまで高まった。

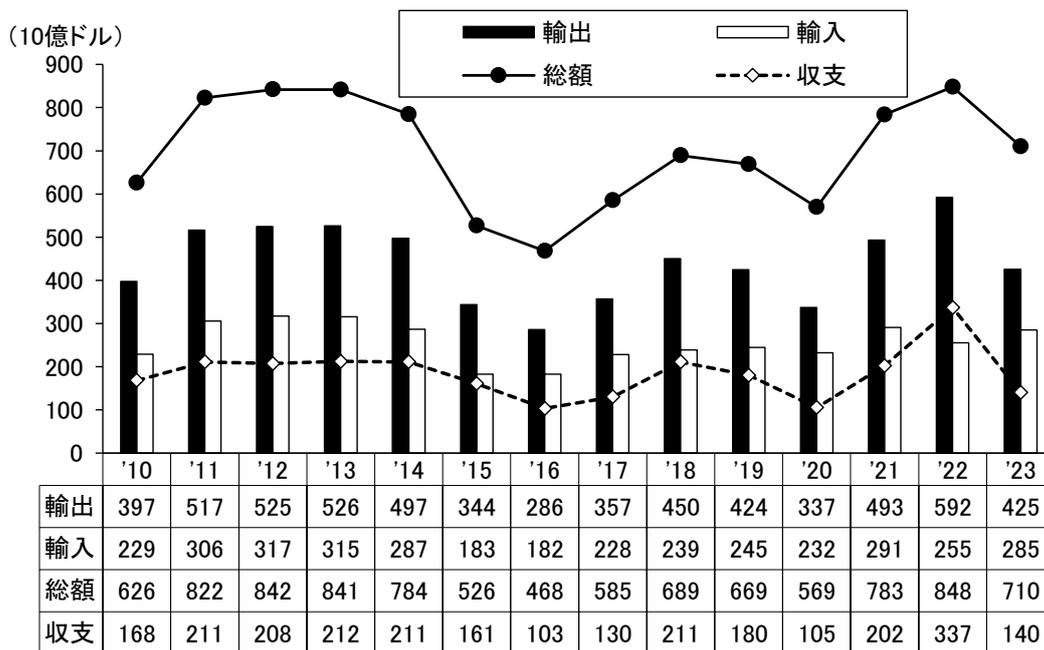
貿易相手の構成におけるアジアシフトに最大の要因は、対中国貿易の拡大である。ロシアにとって最大の貿易相手国である中国のシェアは、2010年の9.5%から趨勢的に拡大してきていたが、

2022年には22.5%、さらに2023年には一気に34.0%へと高まった。特に、輸入面でのシェアは47.6%にも達しており、中国への依存状況は、主要国においては考えられないほどのレベルに達している。APECメンバーでは、中国のほかに韓国、香港と日本が上位10位以内に入っている。このほか、インド、ベラルーシ、トルコ、カザフスタンが上位を占める一方、ウクライナ侵攻開始以前は長らく第2位の貿易相手国だったドイツが7位にまで順位を下げると、この2年間で上位国の顔ぶれ及び順位は大きく変化した。

ロシアの主要な輸出品目となっている鉱物(燃料を含む)は、かつては輸出額全体の7割を超えていたが、2010年代半ば以降に輸出全体に占める構成比が低下し、2020年には51.2%となった。しかし、その後の2021年、2022年は2年続けて増加した。2023年は対前年比で輸出額が33.4%もの大幅減となったものの、輸出全体が減少したため、構成比の低下は限定的で61.2%となった(図5-2-2)。そのほかの主な輸出品目のうち、食品・農産物は輸出額自体が対前年比4.3%増加したこともあり、構成比が高まった。

品目別輸入構成においては、2023年も機械・設備・輸送手段が最大であり、対前年比23.6%もの大幅増に伴い、構成比も51.1%に達した(図5-2-3)。

図5-2-1 対外貿易の推移



(出所)省庁間統一情報統計システム掲載及びロシア連邦税関庁ウェブサイトのデータに基づき作成。

² 通関統計は、輸出額はFOB価格、輸入額はCIF価格に基づいて作成されるため、ミラーデータを作成すると輸送費や海上保険費の分の差が生じる。また、参照したIMFのウェブサイトでは、台湾が報告したデータは公表されていない。これらを踏まえつつ、表5-2-1と図5-2-1の数値を比較すると、総額における差は比較的小さく、ミラーデータによって実態をおおよそ把握できるものと考えられる。

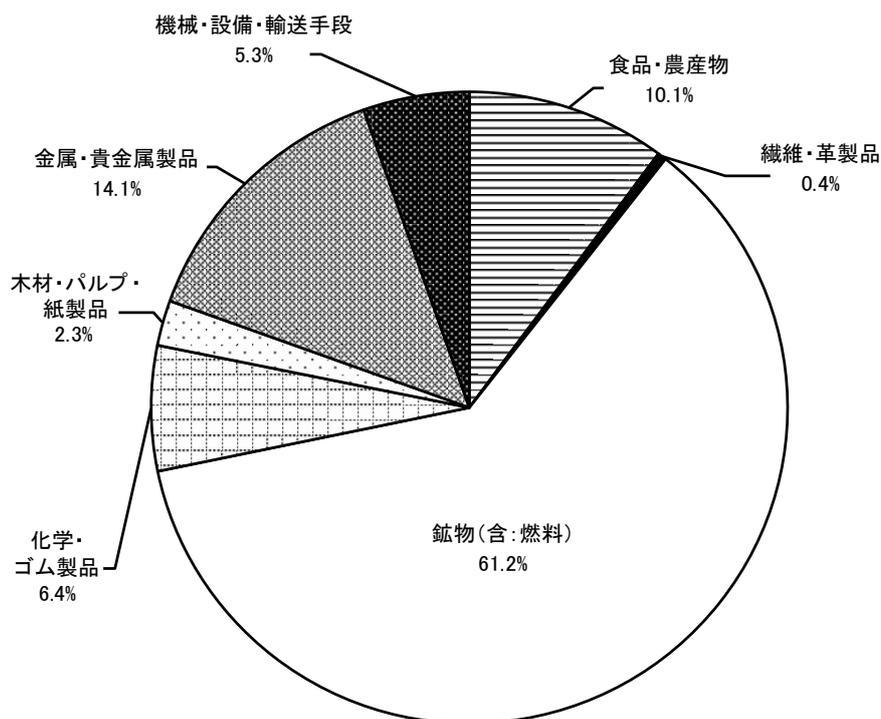
表5-2-1 ロシアの主な貿易相手国(上位15カ国)

	2023年				2022年				対前年比増減率(%)				
	順位	総額	輸出	輸入	構成比	順位	総額	輸出	輸入	構成比	総額	輸出	輸入
		10億ドル					%	10億ドル					
世界全体		704	470	234	100.0		837	618	219	100.0	▲ 15.9	▲ 23.9	6.7
地域													
EU		96	55	41	13.7		274	215	58	32.7	▲ 64.8	▲ 74.5	▲ 29.0
APEC		299	170	129	42.5		270	174	97	32.3	10.6	▲ 2.0	33.3
CIS		109	74	35	15.5		101	65	36	12.0	8.5	14.9	▲ 3.0
EAEU		94	62	31	13.3		84	52	32	10.0	11.3	20.2	▲ 3.2
国													
中国	1	239	128	111	34.0	1	188	112	76	22.5	26.8	13.7	46.1
インド	2	66	62	4	9.3	7	43	40	3	5.1	52.9	53.8	40.5
ベラルーシ	3	57	40	17	8.1	5	50	30	20	5.9	14.1	33.7	▲ 14.7
トルコ	4	57	46	11	8.0	2	68	59	9	8.1	▲ 17.1	▲ 22.5	16.7
カザフスタン	5	26	16	10	3.7	8	26	17	9	3.1	▲ 0.5	▲ 6.6	11.5
韓国	6	15	9	6	2.1	10	21	15	6	2.5	▲ 28.8	▲ 40.0	▲ 2.6
ドイツ	7	12	3	10	1.7	4	48	33	15	5.7	▲ 74.7	▲ 92.2	▲ 37.8
ブラジル	8	12	11	1	1.7	16	10	8	2	1.2	16.1	27.5	▲ 31.9
香港	9	11	8	3	1.5	32	4	2	2	0.5	149.9	317.6	11.1
日本	10	10	7	3	1.5	11	20	15	5	2.4	▲ 48.0	▲ 50.7	▲ 39.0
オランダ	11	10	7	3	1.4	3	37	32	5	4.4	▲ 73.0	▲ 78.8	▲ 33.4
UAE	12	10	10	0	1.4	22	8	8	0	1.0	16.0	16.4	▲ 19.9
イタリア	13	9	4	5	1.3	6	35	29	6	4.2	▲ 73.1	▲ 84.8	▲ 18.0
ウズベキスタン	14	9	6	2	1.2	23	8	6	2	0.9	12.6	11.6	15.7
アルメニア	15	8	4	4	1.1	28	5	3	2	0.6	57.4	67.2	46.8

(注) 台湾のデータは含まれていない。

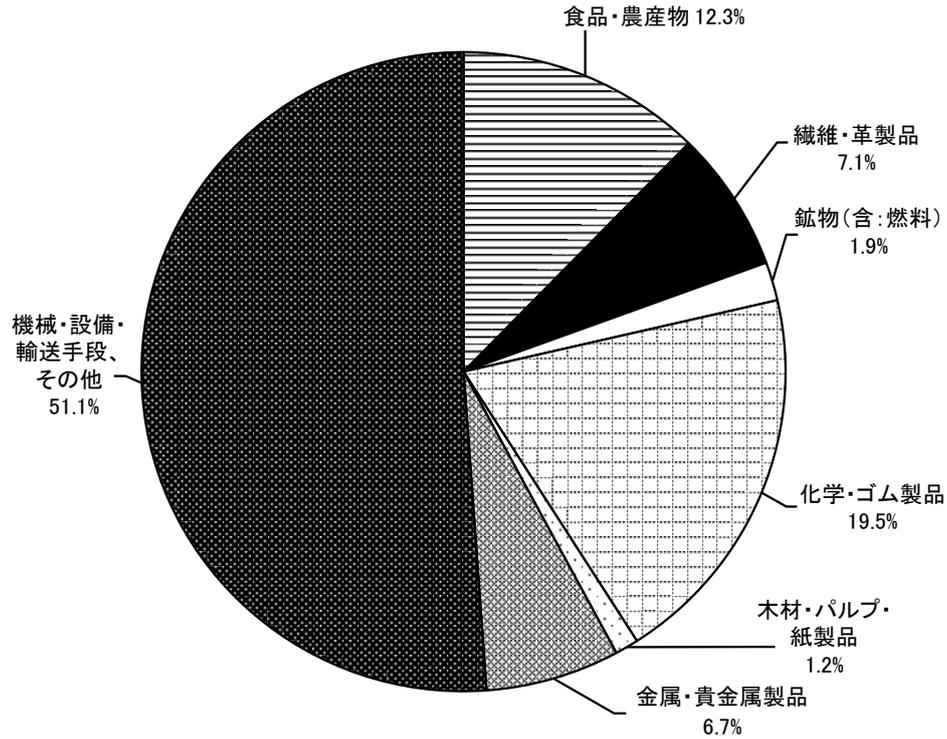
(出所) IMF DOTのデータに基づき作成。

図5-2-2 2023年の品目分類別輸出額構成比



(出所)ロシア連邦税関庁ウェブサイトのデータに基づき作成

図5-2-3 2023年の品目分類別輸入額構成比



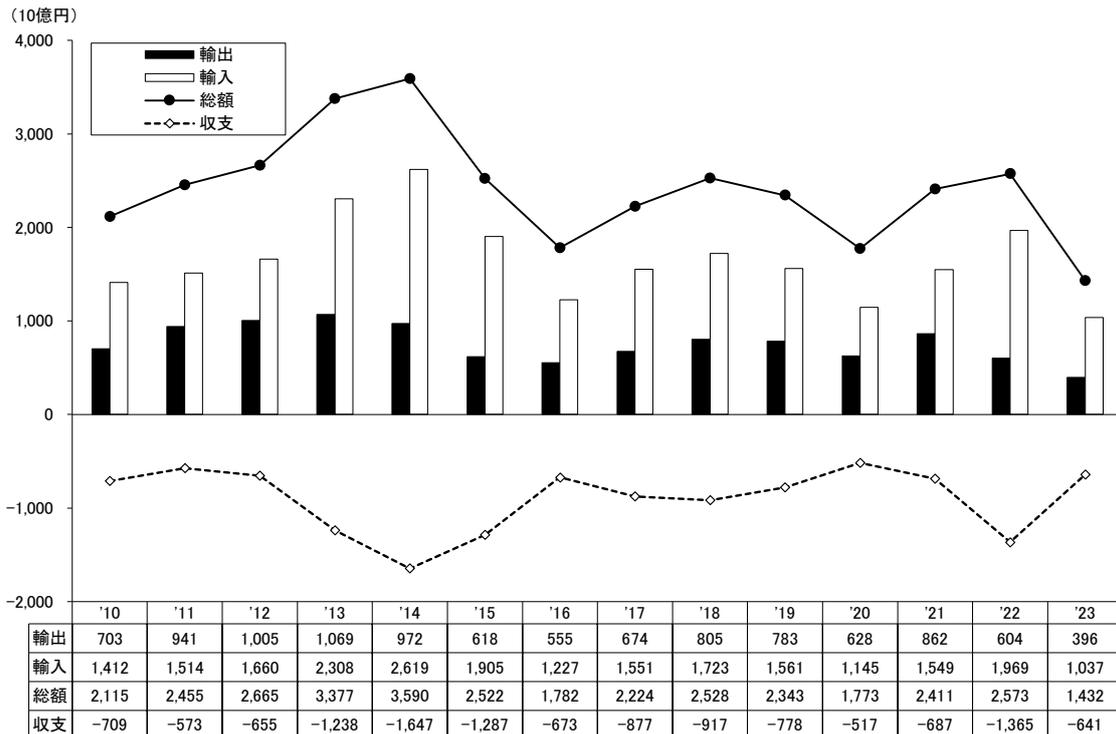
(出所)ロシア連邦税関庁ウェブサイトのデータに基づき作成

前掲表5-2-1の通り、IMFがとりまとめたデータによれば、2023年の日ロ貿易額(ドル建て)は対前年比48.0%減少した。以下では、日本財務省の貿易統計(円建て)に基づいて、日ロ貿易をより詳細に確認しておく。

2023年の日本の対ロシア輸出は3956億円、輸入は1兆368億

円で、ロシアとの貿易総額は1兆4324億円であり、貿易総額は前年比44.3%の大幅な減少となった(図5-2-4)。輸出額、輸入額とも、リーマンショック後の世界不況期の2009年(それぞれ3065億円、8255億円)以来の低水準となった。

図5-2-4 日ロ貿易の推移



(出所)日本財務省ウェブサイト貿易統計データに基づき作成

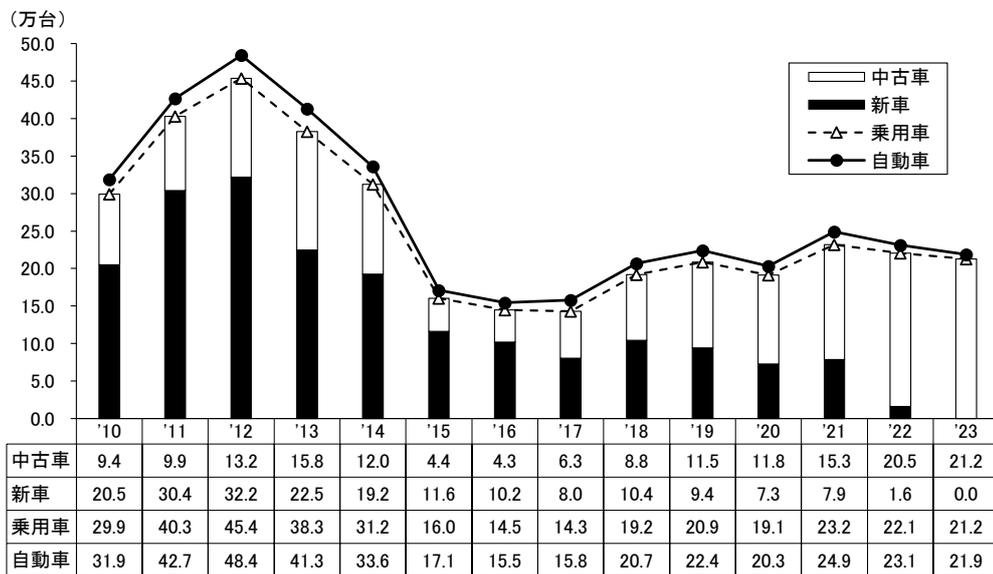
日本からロシアへの輸出の中で最も大きなシェアを占める品目は輸送機器である。その輸出額は2021年の4633億円から2022年には3574億円(対前年比22.9%減)、さらに2023年には2567億円(同28.2%減)へと2年続けて大幅な減少となった。2023年の輸出額の内訳を見ると、乗用車2384億円(対前年比22.0%減；輸出総額に占める構成比60.3%)、バス・トラック57億円(同70.2%減；1.4%)、自動車部品84億円(同70.2%減；2.1%)であった。乗用車のうち新車輸出が無くなった一方、中古車の輸出は3.8%増の21.2万台となった(図5-2-5)。

ロシアからの日本への輸入で大きなシェアを占めているのは、鉱物性燃料である。2023年の輸入額は7055億円(対前年比47.7%減)で、金額的には大きく減少したが、依然として対口輸入全体

の68.0%を占めた。鉱物性燃料のうち、液化天然ガス(LNG)の輸入額は対前年比10.7%減の5853億円にとどまったが、石炭は同76.1%減の1130億円、原油・粗油に至っては同96.8%減の69億円となった。結果として、液化天然ガスが対口輸入の半分以上(56.5%)を占めるに至った。鉱物性燃料以外で輸入額が大きい品目は、原料別製品1438億円(対口輸入に占める構成比13.9%)、うち非鉄金属1136億円(同11.0%)、食料品1355億円(同13.1%)、うち魚介類1308億円(同12.6%)、及び原料品328億円(同3.2%)、うち木材255億円(同2.5%)であるが、いずれも対前年比で輸入額は減少している。

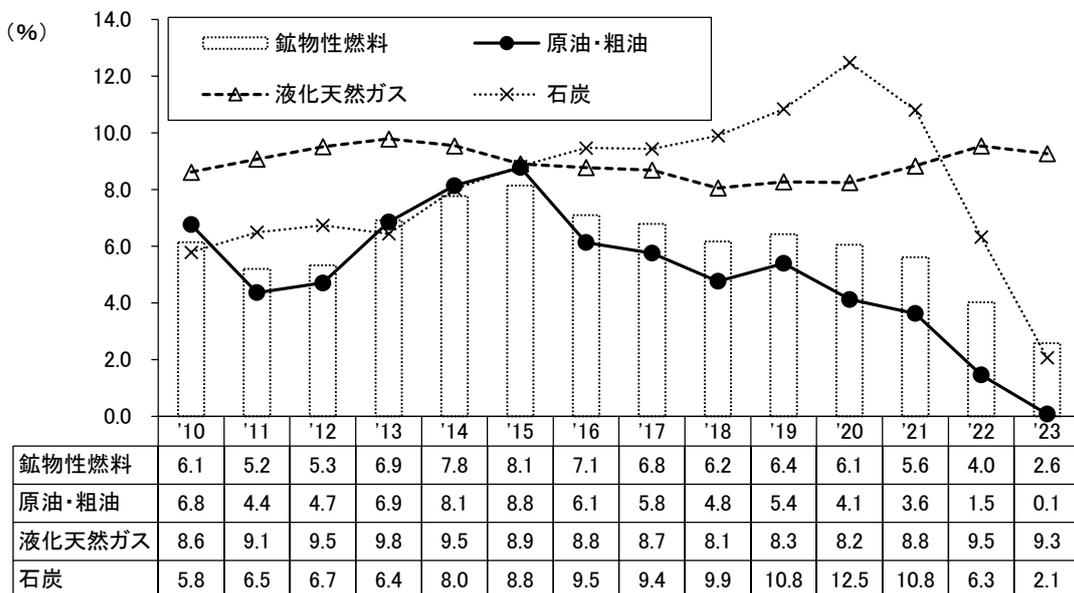
日本の資源輸入においてロシアからの輸入が占める割合は、鉱物性燃料全体では2.8%、原油・粗油は0.1%、LNGは9.3%、石

図5-2-5 日本の対ロシア自動車輸出の推移(万台)



(出所)日本財務省ウェブサイト貿易統計データに基づき作成

図5-2-6 日本の資源輸入数量におけるロシアのシェア(%)



(出所)日本財務省ウェブサイト貿易統計データに基づき作成

炭が2.1%であった。対ロシア経済制裁の影響で、原油・粗油及び石炭の輸入量は大きく減少したが、LNGの出荷元であるサハリン2プロジェクトが制裁の対象外となっていることでロシアからのLNG輸入量・額の減少幅は小幅にとどまり、対ロシア依存度に大きな変化はなかった(図5-2-6)。

(2) 外国直接投資

2023年のロシアへの外国直接投資の純流入(対内FDI)は、マイナス111億ドル(外国投資家によるロシアからの資産の引き上げ)となった(図5-2-7)。他方、ロシアから外国への対外外国直接投資(対外FDI)は96億ドルとなった。なお、ロシア中央銀行は、2022年分から国別、地域別、産業別などの外国直接投資に関する統計の公表を取りやめている。

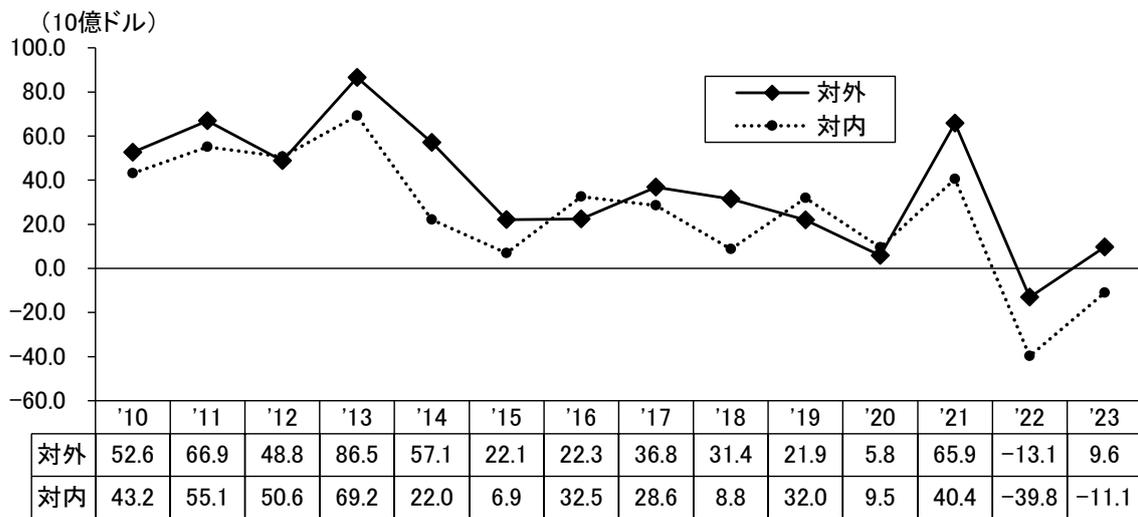
る統計の公表を取りやめている。

(3) 為替・外貨準備高

貿易黒字の減少を背景に、2023年はルーブル安が進んだ。同年の平均為替レートは、84.7ルーブル/ドルおよび91.6ルーブル/ユーロとなった(図5-2-8)。

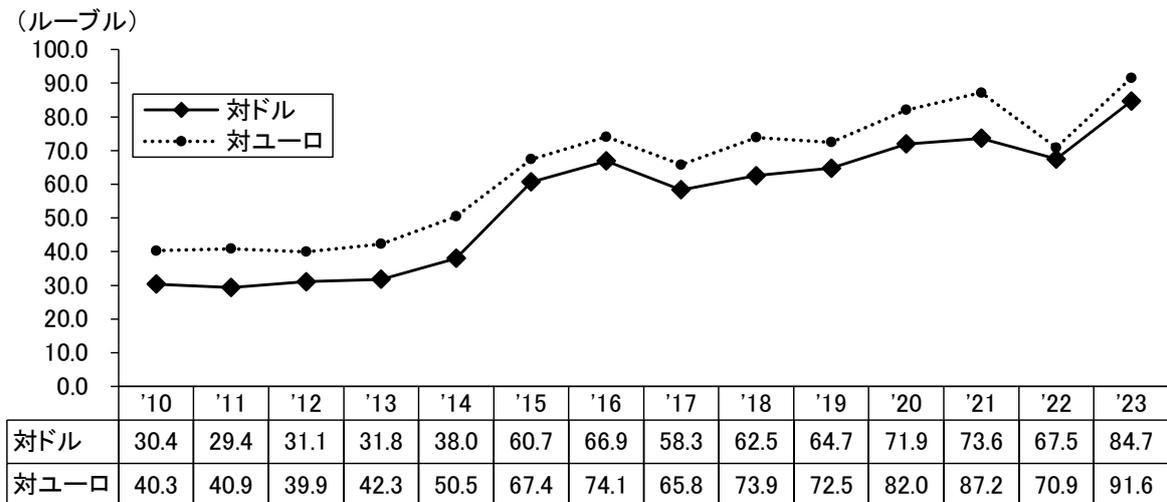
2024年初めのロシアの金・外貨準備高は、前年同期比2.9%増の5986億ドルとなった(図5-2-9)。その69.2%は外貨であり、SDR(特別引出権)、IMFリザーブポジション、金の構成比は、それぞれ3.9%、0.8%、26.0%である。近年は、外貨の比率が減少し、金の比率が増加する傾向にある。

図5-2-7 ロシアの外国直接投資(10億ドル)



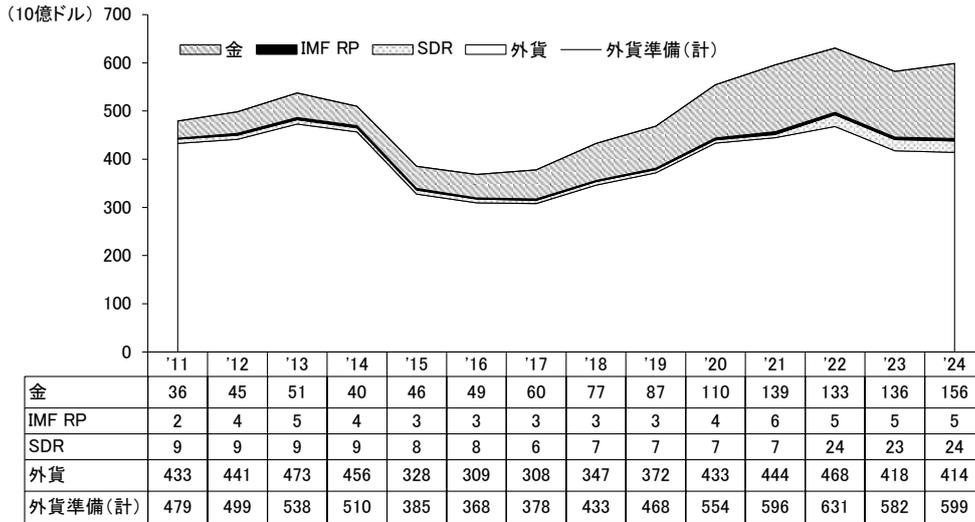
(出所)ロシア連邦中央銀行ウェブサイトのデータに基づき作成

図5-2-8 ルーブルの対ドル・ユーロ公式為替レート(年平均)



(出所)ロシア連邦中央銀行ウェブサイトにに基づき作成

図5-2-9 金・外貨準備高(年初)



(出所)ロシア中央銀行ウェブサイトのデータに基づき作成

3 財政

(1) 財政収支

2023年の財政も、対ウクライナ戦争による歳出拡大などもあって、前年に続き赤字となった。統合財政³は、歳入が対前年比11.3%増の59.1兆ルーブルとなったのに対し、歳出は同14.1%増の63.0兆ルーブルとなったため、収支は3.9兆ルーブルの赤字となった(図5-3-1)。この財政赤字は、2023年の名目GDPの2.3%に相当する規模である。

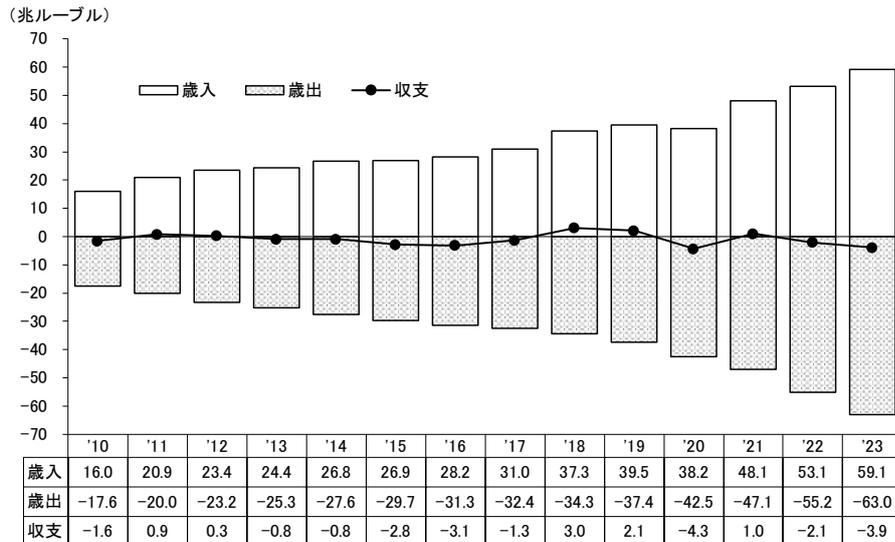
歳入面では、その主要な項目の一つである石油・ガス収入が前年比23.9%減少して、8.8兆ルーブル(歳入に占める構成比14.9%)にとどまった。非石油・ガス収入では、社会保険料が対前年比

24.0%増の11.7兆ルーブル、付加価値税は同21.1%増の11.6兆ルーブルとなり、いずれも石油・ガス収入を上回った。なお、ロシア財務省は2022年から歳出内訳を公表していないため、項目別の増減動向を把握することができなくなっている。

2023年の統合財政に占める連邦財政の比率は、歳入面で49.3%、歳出面で51.4%であった。連邦の歳入は29.1兆ルーブル(対前年比4.7%増)、歳出が32.4兆ルーブル(同4.0%増)であり、結果として3.2兆ルーブルの赤字となった。統合財政赤字のほとんどは、連邦予算の赤字によるものである。

なお、2023年の財政赤字を補填するため、石油・ガス収入の余剰を原資とする「国民福祉基金」を3.5兆ルーブル取り崩した。他方、新規繰り入れや保有資産の評価益などもあり、2024年初

図5-3-1 統合財政の執行状況



(出所)ロシア連邦財務省ウェブサイトのデータに基づき作成

³ 統合財政(統合予算)とは、連邦財政(連邦予算)、政府予算外基金(年金基金など)、連邦構成主体や市町村レベルを含む地方財政(地方予算)を合計したものを意味する。

時点の基金残高は11兆9651億ルーブルとなり、前年同期(10兆4346億ルーブル)に比べて14.7%増加した。ドル換算では、ルーブル安の影響で、1484億ドルから1334億ドルへと10.1%減少した。2024年初時点での国民福祉金残高はGDPの8.0%に相当すると算定されている。

(2) 国家債務

2024年初のロシアの国内国家債務は、前年同期から2.0兆ルーブル(10.8%)増加して、20.8兆ルーブルとなった。このほかに、対外国家債務が対前年同期比41億ドル(7.1%)減少の533億ドルあった。

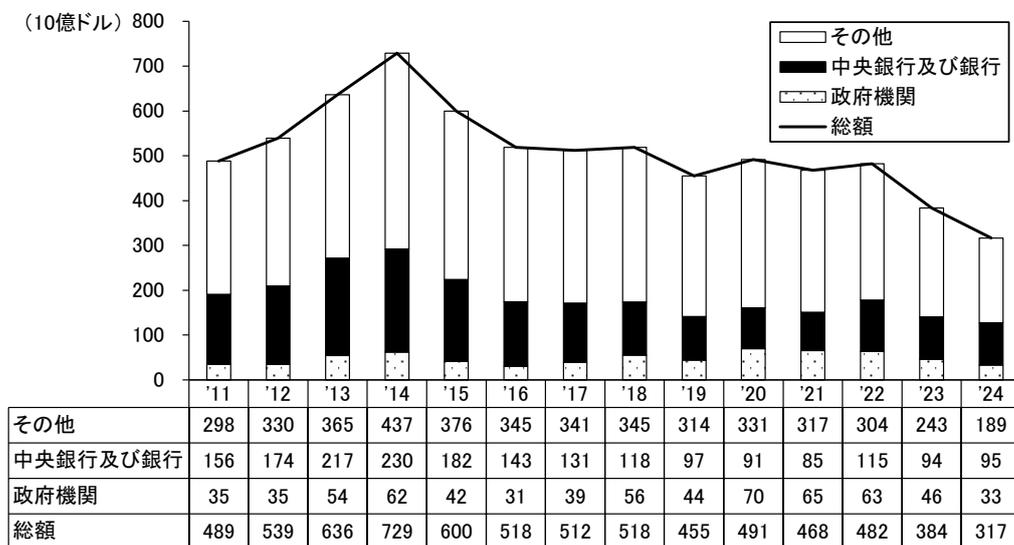
2024年初時点のロシアの政府・中央銀行・銀行・その他の部

門を合計した対外債務残高は、対前年同期比17.4%減少して3168億ドルとなった(図5-3-2)。対外債務残高の構成は、政府機関10.3%、中央銀行及び銀行29.9%、その他の部門59.8%である。

4 石油・天然ガス部門

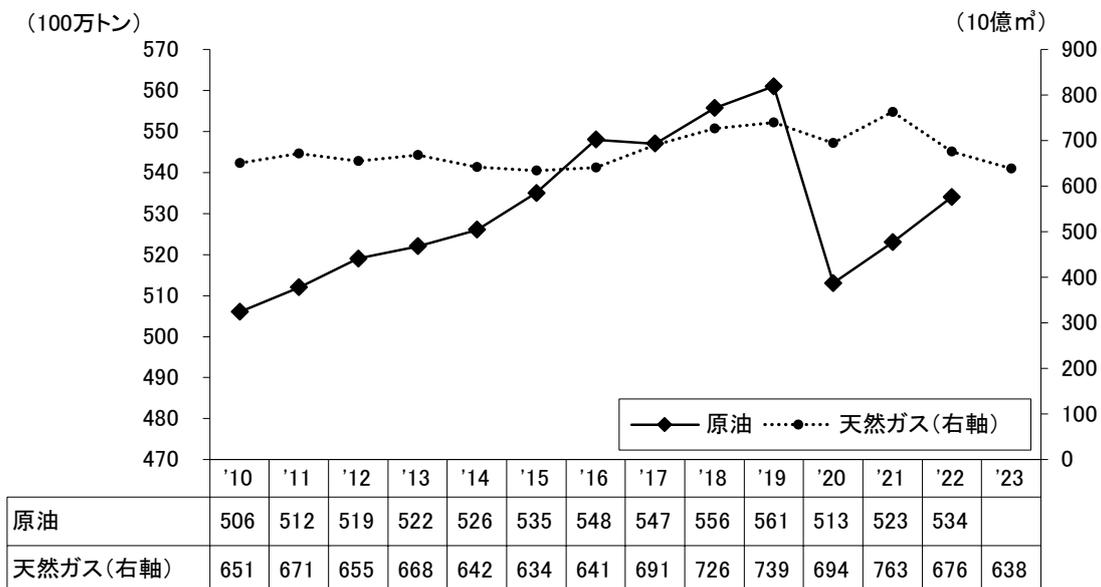
2023年の天然ガスの生産量は対前年比8.1%減少し、6380億立方メートルとなった(図5-4-1)。ロシアは、2023年から原油の生産量統計の発表を取りやめた。また昨年までこの項において、原油、石油製品、天然ガスの輸出額及び輸出量の動向を示すグラフを掲載していたが、これらのデータも公表されなくなったため割愛する。

図5-3-2 対外債務残高の推移(各年1月1日時点)



(出所)ロシア連邦中央銀行ウェブサイトのデータに基づき作成

図5-4-1 原油と天然ガスの生産量の推移



(注)原油の生産量は、2020年から「脱水・脱塩・安定化済み原油(コンデンセート含む)」に変更。

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

5 ロシア極東経済

極東連邦管区は、ブリヤート共和国、サハ共和国、ザバイカル地方、カムチャツカ地方、沿海地方、ハバロフスク地方、アムール州、マガダン州、サハリン州、ユダヤ自治州、チュコト自治管区の11の連邦構成主体から構成されている。

(1) 経済社会情勢

① 地域経済成長と鉱工業生産

連邦構成主体別の域内総生産（GRP）統計の発表時期は通常約1年後であり、本稿執筆時点で2023年の数値は発表されていないため、図5-5-1には2022年までのデータを示す。

2023年の極東地域の鉱工業生産は対前年度比6.1%の増加となり、4年ぶりに全国動向を上回った（図5-5-2）。経済規模が大きい主要地域のうち、サハリン州は前年の大幅減の反動もあり、対前年比17.5%増を記録した。このほか、サハ共和国は対前年比1.8%増、沿海地方は同1.2%減、ハバロフスク地方は前年と同水準で、いずれも小幅な動きにとどまった（図5-5-3）。

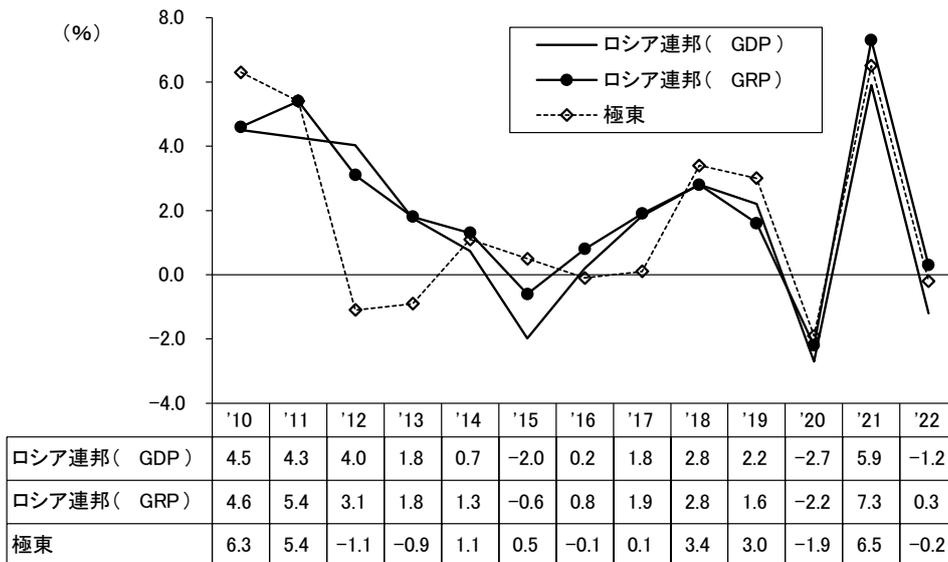
極東経済の鉱工業生産構造の特徴は、採掘部門（鉱業）の大

きにある。2023年の鉱工業生産出荷額の構成は、ロシア全体では、鉱業25.0%、製造業66.3%であるのに対して、極東はそれぞれ59.4%、30.9%で、バランスがほぼ逆転している。

構成主体別の構成比では、サハ共和国（ヤクーチア）が極東地域の鉱工業生産出荷額の31.8%を生み出し、これにサハリン州19.4%が続く。ハバロフスク地方と沿海地方による出荷額はこれらの地域をかなり下回り、それぞれ11.6%と7.4%となった。以上の上位4連邦構成主体が極東地域の鉱工業出荷額の70.3%を占める。

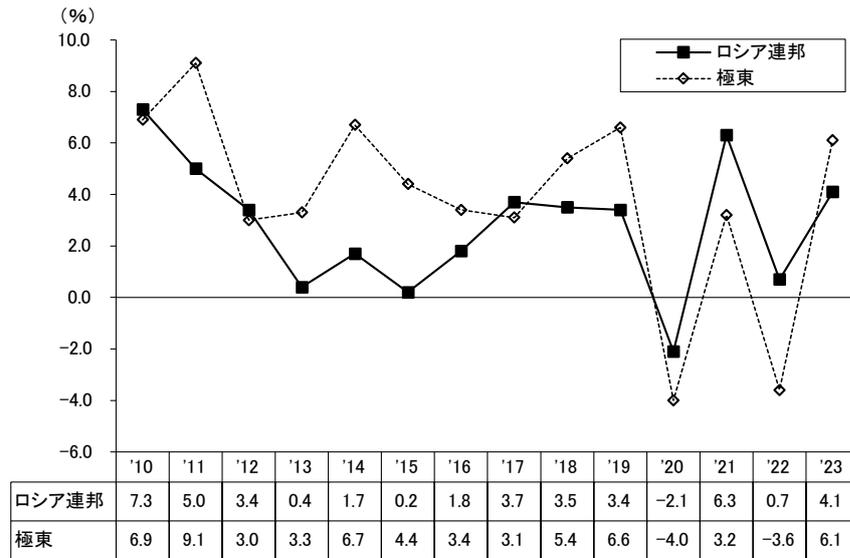
サハ共和国（ヤクーチア）とサハリン州は鉱業中心の構造であり、鉱工業生産出荷額のそれぞれ91.8%、89.9%が鉱業による。一方、両地域の製造業のシェアはそれぞれ2.8%、7.2%に過ぎない。これら2地域の鉱業出荷額の合計は、その他の全地域の鉱工業生産出荷額の合計に匹敵する。これに対して、ハバロフスク地方と沿海地方における鉱業の比率はそれぞれ10.1%、6.5%と小さく、その代わりに製造業の比率がそれぞれ74.2%と70.8%を占めている。マガダン州、カムチャツカ地方、チュコト自治管区でも製造業が7割以上を占めている（図5-5-4）。

図5-5-1 極東地域の経済成長（域内総生産の対前年比実質成長率）



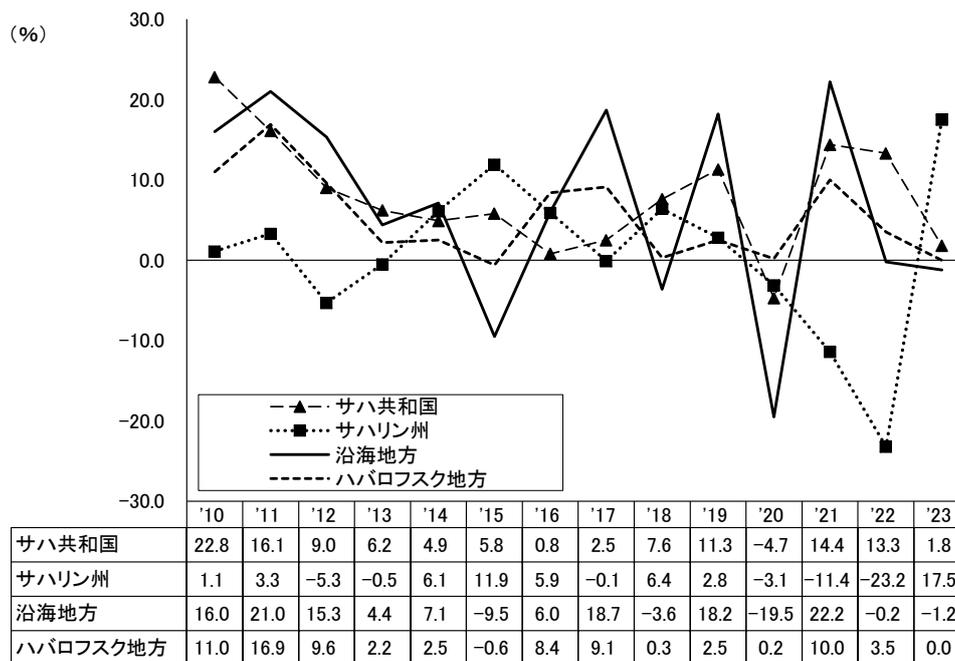
（出所）ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトの記事に基づき作成

図5-5-2 極東の鉱工業生産の推移(対前年比実質増減率)



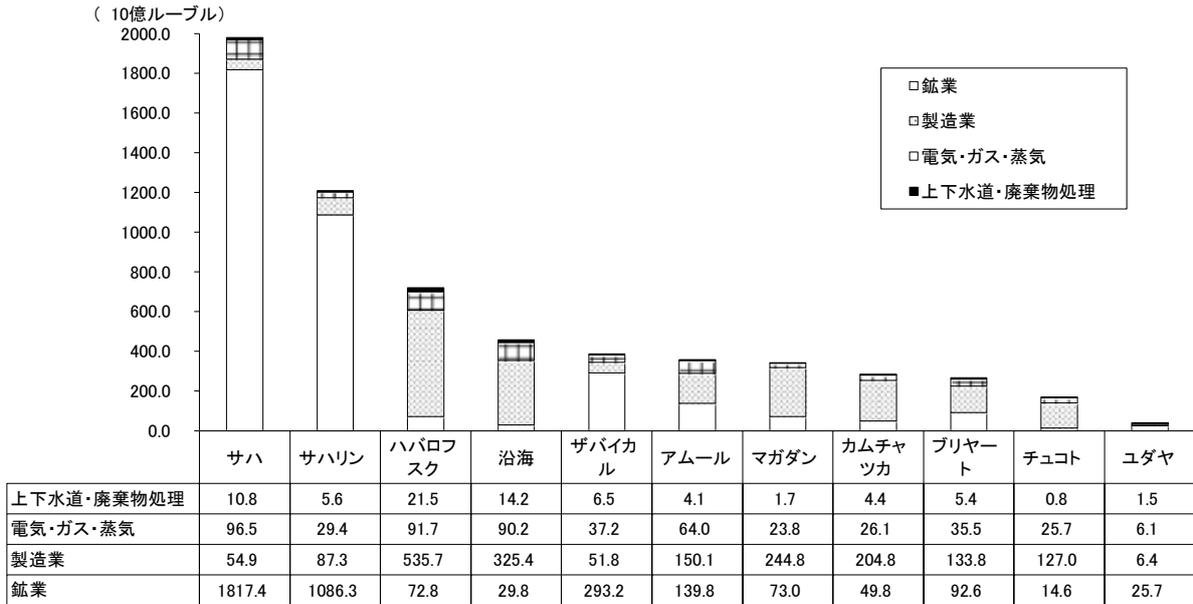
(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

図5-5-3 極東の主要地域における鉱工業生産の推移(対前年比実質増減率)



(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

図5-5-4 極東連邦管区の構成主体別・部門別における鉱工業出荷額(2022年)



(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

②固定資本投資

2023年の極東連邦管区の固定資本投資総額は3兆3935億ルーブルで、ロシア全体の10.0%を占めた(表5-5-1)。人口での極東のシェア5.4%と比べると、極東への投資は比較的活発であるとみなされる。2023年も全国での対前年増加率(9.8%)を大きく上回る増加率(20.4%)を記録した。

③小売売上高

2023年の極東連邦管区の小売売上高は2兆6583億ルーブルであった(表5-5-2)。これは、ロシア全体の5.5%にあたり、ほぼ人口に見合う規模である。対前年比増加率は3.8%であり、ロシア全体の8.0%増に比べると見劣りがする。2023年はすべての連邦構成主体で対前年比増となった。小売売上高が一番大きかった連邦構成主体は、沿海地方(6465億ルーブル、極東全体の24.3%)であり、これにハバロフスク地方(4669億ルーブル、同17.6%)が続いた。

④物価と家計

ロシア全体と同様に極東連邦管区でも2023年はインフレ傾向がやや落ち着いた。極東の物価上昇率は8.3%であった(表5-5-3)。ザバイカル地方が二けた(10.1%)の上昇率となったほかは、ほとんどの連邦構成主体において、6～10%の範囲に収まった。もともと物価水準が高いチュコト自治管区だけは4.8%と、比較的低い物価上昇率にとどまった。

2023年の極東連邦管区の1人当たり月額貨幣所得は5万7092

ルーブルであり、全国平均の5万3139ルーブルよりも7.4%高い水準にある(表5-5-4)。

極東の中でも、遠隔地では特に所得が高い傾向にある。最も高いチュコト自治管区の一人当たり貨幣所得は全国平均の2.6倍であり、それに続くマガダン州、サハリン州、カムチャツカ地方はそれぞれ2.1倍、1.6倍、1.6倍となっている。

2023年の極東連邦管区の実質貨幣所得は対前年比2.0%増加したが、全国増加率(5.6%)より小幅であった。サハ共和国が対前年比8.5%増となったほかは、いずれの連邦構成主体でも全国増加率を下回った。もともと所得水準が高く、近年、実質貨幣所得の増加が続いていたチュコト自治管区では、対前年比5.3%の減少となった。

⑤人口

極東は、ロシア連邦全土の40%以上を占める広大な地域に、全人口のわずか5.4%が居住するに過ぎない過疎地域であり、しかも1990年代から人口減少が続いている。人口減少は、比較的経済活動が活発であり、地域の拠点都市を抱える沿海地方やハバロフスク地方でも続いている。2011年からの13年間で人口が増加した地域は、プリヤート共和国(約400人増)とサハ共和国(4.3万人増)という2つの民族共和国に限られる(表5-5-5)。

2023年も極東の人口は3.8万人減少し、2024年初の人口は786.6万人(対前年同期比1.3%減)となった。

表5-5-1 極東の構成主体別の固定資本投資の推移(対前年比実質増減率、%)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	10億 ルーブル
ロシア連邦	6.3	10.8	6.8	0.8	▲ 1.5	▲ 10.1	▲ 0.2	4.8	5.4	2.1	▲ 0.1	8.6	6.7	9.8	34,036.3
極東連邦管区	6.1	26.5	▲ 11.9	▲ 16.8	▲ 6.6	▲ 1.1	▲ 1.2	10.8	6.2	8.8	▲ 6.0	14.2	13.9	20.4	3,393.5
ブリヤート共和国	36.2	8.1	▲ 8.3	▲ 4.0	▲ 15.2	▲ 9.7	▲ 15.2	21.0	6.8	43.5	▲ 11.8	13.6	30.9	23.5	165.3
サハ共和国	▲ 36.2	36.9	3.0	▲ 9.8	▲ 8.2	▲ 0.6	29.0	36.0	1.9	0.2	▲ 40.5	50.9	35.8	4.4	739.5
ザバイカル地方	▲ 2.6	4.1	20.7	▲ 19.3	14.9	3.5	6.5	5.9	▲ 11.4	▲ 1.2	21.9	19.5	▲ 0.5	30.2	270.3
カムチャツカ地方	18.7	▲ 4.0	6.1	▲ 9.8	▲ 30.6	▲ 19.5	48.5	3.0	▲ 5.4	9.7	18.2	26.9	2.5	24.1	128.2
沿海地方	21.3	34.1	▲ 37.2	▲ 40.4	6.8	▲ 5.6	▲ 12.6	▲ 1.4	3.6	17.2	12.4	1.2	10.7	15.0	400.6
ハバロフスク地方	52.2	7.8	▲ 5.3	▲ 19.3	▲ 16.8	▲ 21.7	▲ 2.1	▲ 1.5	13.5	15.2	27.6	▲ 2.4	▲ 1.5	38.5	418.7
アムール州	19.5	31.3	▲ 8.6	▲ 14.4	▲ 27.6	28.9	15.5	40.9	15.4	26.5	▲ 1.4	5.5	14.4	43.4	751.1
マガダン州	▲ 0.1	4.6	34.2	19.7	0.0	33.1	▲ 34.3	4.0	27.9	▲ 33.1	5.8	49.0	▲ 4.6	9.2	97.1
サハリン州	11.2	32.6	▲ 6.5	1.7	13.7	▲ 4.4	▲ 21.4	▲ 17.1	4.8	1.0	▲ 9.0	0.2	1.6	4.0	305.4
ユダヤ自治州	101.1	21.6	▲ 7.5	▲ 40.2	▲ 29.5	12.9	1.3	▲ 21.6	43.7	▲ 13.1	▲ 2.7	▲ 2.4	8.9	28.8	29.3
チュコト自治管区	▲ 66.1	70.3	74.3	▲ 33.7	▲ 35.9	56.2	▲ 17.2	▲ 0.1	35.7	49.1	8.6	51.8	46.2	0.4	88.2

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

表5-5-2 極東の小売売上高の推移(対前年比増減率、%)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	10億 ルーブル
ロシア連邦	6.5	7.1	6.3	3.9	2.7	▲ 10.0	▲ 4.8	1.3	2.8	1.9	▲ 3.2	7.8	▲ 6.5	8.0	48,155.7
極東連邦管区	3.7	5.3	4.8	5.7	5.1	▲ 1.5	▲ 2.3	2.0	3.3	3.3	▲ 2.5	5.3	▲ 1.1	3.8	2,658.3
ブリヤート共和国	6.0	7.9	6.4	7.0	▲ 1.8	1.7	▲ 3.0	▲ 1.0	0.2	1.0	▲ 0.7	2.9	▲ 5.6	5.8	269.6
サハ共和国	3.6	2.7	2.6	4.5	8.9	2.1	▲ 0.6	0.1	5.2	4.6	▲ 3.8	8.6	1.2	4.6	353.7
ザバイカル地方	3.9	3.3	4.5	2.2	▲ 0.4	▲ 9.1	▲ 2.6	▲ 0.3	1.2	0.7	▲ 3.9	5.0	▲ 0.5	0.5	244.2
カムチャツカ地方	3.1	5.0	2.6	0.1	0.2	▲ 4.7	▲ 4.3	0.5	3.2	3.4	▲ 1.2	10.9	0.9	7.8	101.2
沿海地方	2.2	3.5	4.4	9.4	7.1	2.5	▲ 3.3	3.2	5.9	6.3	▲ 5.7	9.4	1.2	4.0	646.5
ハバロフスク地方	6.2	6.4	4.9	6.5	5.1	▲ 4.7	▲ 0.3	2.7	2.3	2.3	0.1	0.8	▲ 3.8	4.7	466.9
アムール州	6.0	18.7	14.3	5.4	3.7	▲ 5.0	▲ 3.3	2.2	2.8	1.5	▲ 0.7	3.8	▲ 0.3	2.0	267.6
マガダン州	4.4	5.5	6.3	9.0	4.6	▲ 7.8	0.0	0.4	1.5	0.1	▲ 2.7	8.3	0.1	0.0	48.8
サハリン州	1.3	2.2	1.4	1.8	0.7	▲ 3.9	▲ 4.2	1.0	2.9	3.8	▲ 1.5	1.1	▲ 3.5	0.9	207.4
ユダヤ自治州	2.7	▲ 5.8	4.2	1.4	▲ 1.5	▲ 3.2	▲ 8.4	▲ 1.7	4.0	3.8	▲ 5.0	2.6	▲ 4.4	10.4	37.9
チュコト自治管区	8.2	1.6	▲ 8.6	▲ 9.6	▲ 9.5	5.0	5.1	6.9	1.5	3.0	1.2	1.4	13.3	1.0	14.5

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

表5-5-3 極東連邦管区の消費者物価指数の推移(対前年12月比増減率、%)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ロシア連邦	8.8	6.1	6.6	6.5	11.4	12.9	5.4	2.5	4.3	3.0	4.9	8.4	11.9	7.4
極東連邦管区	7.7	6.8	5.9	6.6	10.7	12.0	5.4	2.1	3.8	3.9	5.0	7.2	11.8	8.3
ブリヤート共和国	9.4	7.5	6.8	7.5	11.8	10.7	4.2	2.1	5.0	4.1	6.0	9.4	12.6	8.9
サハ共和国	6.0	7.0	5.4	6.0	10.3	10.5	6.0	4.4	2.7	4.2	4.0	6.2	12.3	7.4
ザバイカル地方	9.0	7.8	5.6	8.3	11.2	14.3	5.0	2.5	4.0	3.8	5.3	9.4	13.0	10.1
カムチャツカ地方	10.2	5.8	5.6	6.3	7.8	12.6	5.7	2.1	3.4	2.5	3.3	6.7	12.2	7.8
沿海地方	7.0	5.6	6.0	6.3	12.0	11.9	4.8	1.8	4.2	3.2	5.0	7.4	11.3	9.4
ハバロフスク地方	8.1	7.9	5.4	6.3	11.8	13.1	6.1	2.6	4.0	4.2	4.9	6.2	10.8	6.8
アムール州	9.4	7.6	7.2	7.7	10.5	12.8	5.0	1.7	4.6	4.8	7.2	6.3	12.3	8.3
マガダン州	8.5	9.2	8.7	9.0	7.8	13.1	3.7	3.1	4.7	2.6	5.0	8.6	11.4	6.4
サハリン州	10.0	6.4	6.0	6.5	8.6	10.6	4.8	2.2	2.8	3.5	5.0	6.2	12.1	7.4
ユダヤ自治州	9.5	8.9	6.5	8.5	11.8	11.1	6.7	2.5	4.6	4.7	6.1	8.5	13.0	8.0
チュコト自治管区	1.4	5.4	6.0	5.2	4.0	11.1	5.9	2.8	4.9	3.8	1.9	5.8	5.7	4.8

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

表5-5-4 極東の実質貨幣所得の推移(対前年比増減率、%)および一人当たり月額貨幣所得(ルーブル)

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	ルーブル
ロシア連邦	5.9	1.2	5.8	4.8	▲ 0.8	▲ 3.6	▲ 4.5	▲ 0.2	1.7	1.9	▲ 1.4	3.9	▲ 1.5	5.6	53,139
極東連邦管区	3.5	1.5	4.9	6.2	2.6	▲ 2.0	▲ 4.8	▲ 0.3	3.3	1.8	▲ 1.3	2.1	▲ 1.0	2.0	57,092
ブリヤート共和国	2.5	0.9	3.3	9.5	1.7	1.1	▲ 6.0	▲ 2.1	▲ 2.1	▲ 0.7	▲ 0.9	0.5	▲ 0.5	2.1	38,263
サハ共和国	2.9	3.4	5.9	3.5	0.8	0.4	▲ 2.3	▲ 0.5	3.0	2.3	▲ 0.6	4.0	3.5	8.5	69,031
ザバイカル地方	3.2	2.1	3.1	4.8	▲ 4.6	▲ 4.8	▲ 6.7	▲ 1.1	2.1	1.9	▲ 0.1	2.1	▲ 1.5	1.7	42,400
カムチャツカ地方	3.2	▲ 0.8	3.6	4.7	2.4	▲ 2.8	▲ 5.4	▲ 0.4	5.1	3.9	2.1	4.3	▲ 3.3	1.0	84,661
沿海地方	5.5	2.9	5.1	5.3	7.3	▲ 2.3	▲ 5.7	▲ 0.2	3.9	1.7	▲ 3.0	2.2	▲ 3.2	0.4	54,010
ハバロフスク地方	4.7	▲ 2.8	2.7	7.5	▲ 0.6	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 2.2	1.5	0.7	▲ 3.8	▲ 0.4	▲ 0.4	0.7	55,717
アムール州	0.4	12.9	13.3	4.4	1.9	▲ 3.9	▲ 7.9	1.1	2.4	1.7	0.4	4.0	▲ 1.1	▲ 0.4	53,913
マガダン州	3.8	▲ 2.0	10.5	4.5	▲ 0.5	▲ 2.7	▲ 6.1	2.3	4.5	3.1	4.4	6.1	0.6	0.8	110,218
サハリン州	▲ 2.2	▲ 3.1	▲ 1.3	14.0	3.3	1.6	▲ 2.5	▲ 1.0	4.7	5.6	▲ 1.4	▲ 0.5	▲ 2.1	2.3	87,016
ユダヤ自治州	3.5	▲ 3.2	2.2	1.5	▲ 2.3	▲ 6.4	▲ 10.8	▲ 2.8	▲ 0.4	1.2	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 3.2	5.7	43,127
チュコト自治管区	6.0	9.5	5.9	2.5	2.6	▲ 2.8	▲ 2.6	3.6	4.3	1.5	5.2	7.3	3.3	▲ 5.3	138,418

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

表5-5-5 極東の連邦構成主体別人口の推移(1000人、各年1月1日時点)

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
極東連邦管区	8,363	8,325	8,295	8,255	8,229	8,200	8,175	8,141	8,096	8,067	8,010	7,967	7,904	7,866
ブリヤート共和国	972	971	971	973	977	980	982	981	980	982	981	978	975	972
サハ共和国	958	956	956	956	959	963	966	968	971	977	987	998	998	1,002
ザバイカル地方	1,106	1,095	1,087	1,079	1,072	1,064	1,056	1,046	1,035	1,025	1,015	1,001	992	984
カムチャツカ地方	322	318	317	314	310	307	304	303	300	296	293	293	289	289
沿海地方	1,954	1,948	1,943	1,933	1,925	1,919	1,910	1,898	1,886	1,878	1,858	1,842	1,820	1,806
ハバロフスク地方	1,343	1,342	1,340	1,337	1,335	1,331	1,329	1,324	1,317	1,310	1,295	1,293	1,284	1,278
アムール州	829	821	815	809	807	802	797	793	787	783	774	764	756	750
マガダン州	157	154	152	150	147	146	145	143	140	139	137	136	134	133
サハリン州	497	494	490	485	481	477	477	478	476	474	469	466	461	458
ユダヤ自治州	176	174	172	169	166	164	162	159	157	155	153	150	147	146
チュコト自治管区	50	51	50	50	50	49	49	48	48	49	48	48	48	48

(注) 2012年～2022年の数値は、2020年国勢調査結果を踏まえた再計算値(2023年10月23日公表)

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトのデータに基づき作成

付表5-1 ロシアの統計データ

	単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
人口	総人口 ⁽¹⁾	142,834	142,865	143,171	143,586	144,025	146,744	147,182	147,580	147,797	147,841	147,959	147,456	146,980	146,447	
	経済活動人口(15～72歳)	75,478	75,779	75,676	75,616	75,582	76,762	76,933	76,484	76,454	76,454	75,711	75,322	75,843	75,518	75,930
	生産年齢人口 ⁽²⁾	87,983	87,847	87,055	86,137	85,162	85,415	84,199	83,224	82,224	82,264	81,362	82,678	81,881	84,400	83,440
	高齢人口 ⁽²⁾	31,714	31,809	32,433	33,100	33,788	35,163	35,986	36,685	37,362	37,362	37,989	36,629	36,903	35,272	35,847
	出生率	14.0	14.1	14.7	14.5	14.4	12.8	12.2	11.2	10.7	10.7	9.8	9.6	9.5	8.8	n/a
	死亡率	16.1	15.2	14.8	14.5	14.5	14.4	14.2	13.7	13.6	13.6	13.3	15.4	17.5	13.8	n/a
	名目額 ⁽³⁾⁽⁴⁾⁽⁵⁾	46,309	60,114	68,103	72,986	79,030	83,087	85,616	91,843	103,862	103,862	109,608	107,658	135,774	155,189	172,148
	10億ドル	1,525	2,048	2,192	2,294	2,081	1,370	1,280	1,280	1,575	1,661	1,693	1,496	1,837	2,275	2,033
GDP	実質成長率	4.5	4.3	4.0	1.8	0.7	▲ 2.0	0.2	1.8	2.8	2.2	▲ 2.7	▲ 2.7	5.9	▲ 1.2	3.6
	人口1人当たり・名目額 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	324,213	420,774	475,679	508,307	548,723	566,206	581,701	622,328	702,732	741,395	727,620	917,530	1,043,918	1,175,496	
固定資本投資	ドル	10,678	14,335	15,310	15,974	14,451	9,334	8,695	10,669	11,236	11,454	10,114	12,459	15,476	13,885	
	10億ルーブル	9,152	11,036	12,586	13,450	13,903	13,897	14,749	16,027	17,782	19,329	20,394	23,240	28,414	34,036	
産業	実質増減率	6.3	10.8	6.8	0.8	▲ 1.5	▲ 10.1	▲ 0.2	4.8	5.4	2.1	▲ 0.1	8.6	6.7	9.8	
	鉱工業生産・実質増減率 ⁽⁵⁾⁽⁶⁾	7.3	5.0	3.4	0.4	1.7	0.2	1.8	3.7	3.5	3.4	▲ 2.1	6.3	0.7	4.1	
	農業生産・実質増減率 ⁽⁵⁾	▲ 12.1	22.3	▲ 5.6	5.1	4.1	2.1	4.8	2.9	▲ 0.2	4.3	1.3	▲ 0.7	11.3	0.2	
所得	人口1人当たり貨幣所得月額 ⁽⁷⁾	18,958	20,780	23,221	25,631	27,333	30,140	30,717	31,714	33,138	35,233	35,934	39,934	47,386	53,139	
	可処分貨幣所得・実質増減率	5.9	0.5	4.6	4.0	▲ 1.2	▲ 2.4	▲ 4.5	▲ 0.5	0.7	1.2	▲ 2.0	3.3	4.5	5.8	
消費	小売販売高・名目額 ⁽⁵⁾	0	19,104	21,395	23,686	26,356	27,527	28,241	29,746	31,579	33,624	33,874	39,472	42,577	48,156	
	小売販売高・実質増減率	6.5	7.1	6.3	3.9	2.7	▲ 10.0	▲ 4.8	1.3	2.8	1.9	▲ 3.2	7.8	▲ 6.5	8.0	
	消費者物価指数上昇率	8.8	6.1	6.6	6.5	11.4	12.9	5.4	2.5	4.3	3.0	4.9	8.4	11.9	7.4	
労働	月平均名目賃金	20,952	23,369	26,629	29,792	32,495	34,030	36,709	39,167	43,724	47,867	51,344	57,244	65,338	74,854	
	就業者数 ⁽⁸⁾	69,934	70,857	71,545	71,475	71,688	72,495	72,684	72,506	72,783	72,227	70,977	72,177	72,532	73,533	
	失業者数 ⁽⁸⁾	5,544	4,922	4,131	4,141	3,894	4,267	4,248	3,979	3,671	3,484	4,346	3,666	2,986	2,398	
	失業率(ILO方式) ⁽⁹⁾	7.3	6.5	5.5	5.5	5.2	5.6	5.5	5.2	4.8	4.6	4.6	5.8	4.8	4.0	3.2
財政 (統合予算)	歳入	16,032	20,855	23,435	24,443	26,766	26,922	28,182	31,047	37,320	39,498	38,206	48,118	53,074	59,074	
	歳出	17,617	19,995	23,175	25,291	27,612	29,742	31,324	32,396	34,285	37,382	42,503	47,073	55,182	62,984	
通貨供給量 ⁽¹⁰⁾	収支(歳入-歳出)	▲ 1,585	861	260	▲ 848	▲ 846	▲ 2,820	▲ 3,142	▲ 1,349	3,036	2,115	▲ 4,297	1,046	▲ 2,108	▲ 3,910	
	M2増減率	15,268	20,012	24,205	27,165	31,156	31,616	35,180	38,418	42,442	47,109	51,660	58,652	66,253	82,388	
為替相場	対ドル為替レート ⁽⁴⁾	30.4	29.4	31.1	31.8	38.0	60.7	66.9	58.3	62.5	64.7	71.9	73.6	67.5	84.7	

		単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
外国貿易 (通関統計)	輸出		397,068	516,718	524,735	525,976	497,359	343,512	285,652	357,262	450,278	424,261	337,295	492,907	592,488	425,088
	輸入	100万ドル	228,912	305,760	317,263	315,298	287,063	182,902	182,448	227,870	238,710	244,573	232,138	290,564	255,305	285,057
	総貿易高		625,980	822,478	841,998	841,274	784,422	526,414	468,100	585,132	688,988	668,834	569,433	783,471	847,793	710,145
	貿易収支		168,156	210,958	207,521	212,299	211,165	160,824	103,425	130,314	211,124	180,120	105,437	202,343	337,182	140,031
日口貿易 (財務省統計)	輸出		703	941	1,005	1,069	972	618	555	674	805	783	628	862	862	396
	輸入	10億円	1,412	1,514	1,660	2,308	2,619	1,905	1,227	1,551	1,723	1,561	1,146	1,549	1,549	1,037
	総貿易高		2,115	2,455	2,665	3,377	3,590	2,522	1,782	2,224	2,528	2,343	1,773	2,411	2,411	1,432
	貿易収支		-709	-573	-655	-1,238	-1,647	-1,287	-673	-673	-877	-778	-518	-687	-687	-641
外国直接 投資	対外(資産)		52,616	66,851	48,822	86,507	57,082	22,085	22,314	36,757	31,377	21,923	5,847	65,883	▲ 13,086	9618
	対内(債務)	100万ドル	43,168	55,084	50,588	69,219	22,031	6,853	32,539	28,557	8,785	31,975	9,479	40,450	▲ 39,801	▲ 11,133

① 2012年以降の数値は、2020年国勢調査を踏まえて再計算された推計値。2015年以降の数値にはセバストポリ市とクリミア共和国が含まれている。2024年1月1日の人口は、1億4615万789人。

② 生産年齢は、2019年までの数値は男性16～59歳、女性16～54歳、2020年及び2021年の数値は男性16～60歳、女性16～55歳、2022年の数値は男性16～61歳、女性16歳～56歳。老年人口は、生産年齢を上回る年齢の人口。

③ ドル表示GDPは年平均為替レートで換算した。

④ ロシア中央銀行による年平均為替レート。

⑤ 2014年以降の数値にはセバストポリ市とクリミア共和国が含まれている。

⑥ 2000～2013年(OKVED1.1)、2014年(OKVED2、2016年価格)、2015～2021年(OKVED2、2018年価格)の鉱工業生産指数は、産業部門分類や基準年が異なる。

⑦ 2013年以降は新方式による数値。

⑧ 15～72歳の就業者と失業者。2013年～2022年の値は、2020年国勢調査の結果を反映した再計算値。

⑨ 労働力(経済活動人口)に占める失業者の比率。労働力は就業者と失業者の合計。

⑩ 2024年初の通貨供給量は、98兆3854億ルーブル(対前年同期比19.4%増)。

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイト;ロシア連邦中央銀行ウェブサイト;ロシア連邦財務省ウェブサイト;ロシア連邦税関庁ウェブサイト;日本国財務省ウェブサイト;最終アクセス日:2024年2月19日～10月24日。『ロシア連邦外国貿易通関統計集(2022年版)』。

付表5-2 ロシア極東連邦管区の統計データ(1)

		単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
人口	総人口	1,000人(1月1日時点)①	8,398	8,363	8,325	8,295	8,255	8,229	8,200	8,175	8,141	8,096	8,067	8,010	7,967	7,904
	経済活動人口(15～72歳)⑨	1,000人(年平均)	4,443	4,458	4,421	4,425	4,409	4,371	4,339	4,307	4,298	4,181	4,186	4,172	4,119	4,150
	生産年齢人口	1,000人(1月1日)②	5,346	5,273	5,189	5,101	4,998	4,909	4,816	4,743	4,679	4,618	4,680	4,628	4,701	n/a
産業	鉱工業生産・実質増減率③	% (対前年比)	69	91	30	33	67	44	34	31	54	66	▲ 40	3.2	▲ 3.6	61
	農業・実質増減率	% (対前年比)	1.0	5.3	▲ 2.6	▲ 8.5	15.2	▲ 4.6	▲ 1.5	7.7	▲ 2.7	▲ 7.6	2.5	6.2	10.5	▲ 5.3
固定資本投資	名目額	10億ルーブル	866	1,153	1,080	942	917	1,018	1,120	1,288	1,444	1,661	1,668	2,026	2,581	3,394
	実質増減率	% (対前年比)	6.1	26.5	▲ 11.9	▲ 16.8	▲ 6.6	▲ 1.1	▲ 1.2	10.8	6.2	8.8	▲ 6.0	14.2	13.9	204
所得	実質貨幣所得・増減率④	% (対前年比)	5.9	1.2	5.8	4.8	2.6	▲ 2.0	▲ 5.2	▲ 0.6	3.3	1.8	▲ 1.3	2.1	6.9	2.0

	単位	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	
消費	小売販売高・名目額	837	949	1,048	1,180	1,317	1,498	1,570	1,644	1,744	1,879	1,907	2,145	2,423	2,658	
	小売販売高・実質増減率	3.9	5.3	4.8	5.7	5.1	▲1.5	▲2.3	2.0	3.3	3.3	▲2.5	5.3	▲1.1	3.8	
	物価指数上昇率 ⁽⁴⁾	7.7	6.8	5.9	6.6	10.7	12.0	5.4	2.1	3.8	3.9	5.0	7.2	11.8	8.3	
労働	月平均名目賃金	25,814	29,320	33,584	37,579	40,876	43,164	45,786	48,952	51,667	56,437	60,358	66,374	74,799	85,449	
	就業者数 ^{(5)・(9)}	4,039	4,106	4,100	4,109	4,098	4,063	4,044	4,022	4,029	3,931	3,916	3,936	3,921	3,996	
	失業者数 ^{(5)・(9)}	403	353	321	316	311	308	296	296	286	268	250	270	236	198	154
	失業率(ILO方式) ⁽⁶⁾	9.1	7.9	7.3	7.1	7.1	7.1	7.1	6.8	6.7	6.3	6.0	6.5	5.7	4.8	3.7
	合計	18,579	25,012	25,899	28,030	28,491	20,618	18,618	22,240	29,217	28,780	24,054	28,580	37,861	n/a	n/a
	日本	6,155	6,855	7,392	9,135	8,466	6,330	4,783	4,822	6,292	6,069	4,510	4,011	4,011	n/a	n/a
輸出	中国	3,076	3,968	5,180	5,449	5,419	3,868	3,850	5,080	6,890	6,453	6,935	8,737	n/a	n/a	
	韓国	5,350	8,462	8,370	8,431	9,114	5,824	4,871	6,138	9,268	9,420	7,139	8,999	n/a	n/a	
	米国	59	44	62	158	239	104	50	80	80	156	90	65	n/a	n/a	
	その他	3,939	5,683	4,895	4,857	5,252	4,491	5,063	6,122	6,687	6,681	5,379	6,768	n/a	n/a	
	合計	7,654	9,110	10,262	12,032	10,489	5,881	5,786	6,289	6,818	8,383	8,060	10,577	13,134	n/a	
外国貿易 (通関統計) ^{(7)・(8)}	日本	773	903	958	1,730	1,774	716	424	583	500	1,243	1,078	1,259	n/a	n/a	
	中国	3,910	4,224	4,671	5,629	4,722	2,500	2,280	2,690	3,856	4,019	3,906	5,155	n/a	n/a	
	韓国	885	1,312	1,867	1,459	1,114	431	636	967	564	702	657	1,326	n/a	n/a	
	米国	551	697	696	714	622	545	729	370	412	401	319	323	n/a	n/a	
	その他	1,535	1,972	2,069	2,501	2,257	1,689	1,716	1,679	1,486	2,019	2,101	2,515	n/a	n/a	
総貿易高	26,233	34,122	36,161	40,063	38,980	26,498	24,404	28,529	36,034	37,163	32,114	39,158	50,995	n/a		
貿易収支	10,925	15,903	15,638	15,998	18,003	14,737	12,832	15,951	22,399	20,397	15,994	18,003	24,728	n/a		
外国直接投資	対内(債務)	-	1,020	790	1,868	4,977	7,024	10,508	8,313	1,474	2,196	1,283	2,557	n/a	n/a	

¹⁾ 2024年1月1日の人口は、786万6344人。

²⁾ 生産年齢は、2019年までの数値は男性16～59歳、女性16～54歳、2020年及び2021年の数値は男性16～60歳、女性16～55歳、2022年の数値は男性16～61歳、女性16歳～56歳。

³⁾ 2014年以前はOKVED1.1、2015～2019年はOKVED2の産業分類に基づく数値(2018年価格)。2010～2014年の実質増減率では、プリアヤート共和国とザンバイカル地方が考慮されていない。

⁴⁾ 2018年まではプリアヤート共和国とザンバイカル地方を含まない数値。

⁵⁾ 15～72歳の就業者と失業者。

⁶⁾ 労働力(経済活動人口)に占める失業者の比率。労働力は就業者と失業者の合計。

⁷⁾ 2021年までは、ロシア極東税関ウェブサイトに掲載の各年別データ(連報値)。2022年は、「ロシア連邦外国貿易通関統計集(2022年版)」による(相手国別内訳無し)。

⁸⁾ 輸出合計、輸入合計、総貿易高、貿易収支に関する2018年のデータには、プリアヤート共和国とザンバイカル地方を含む数値。国別の輸出入額に關しては、2018年11～12月分の期間のみ(プリアヤート共和国およびザンバイカル地方の貿易が含まれている)。

⁹⁾ 2013年～2022年の値は、2020年国勢調査の結果を反映した再計算値。

(出所) ロシア連邦国家統計ウェブサイトを;ロシア極東税関ウェブサイトを。アクセス日:2023年10月20日～11月13日。

付表5-2 ロシア極東連邦管区の統計データ(2)
 地域内総生産(Gross Regional Product：基本価格表示)・名目額：100万ルーブル・対前年比実質成長率：%

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ロシア連邦	37,687,768	45,392,277	49,926,069	54,103,000	59,188,270	65,750,634	74,120,175	79,745,094	90,202,902	95,060,662	94,410,215	122,199,665	140,670,817
極東連邦管区	2,410,989	2,890,065	3,090,999	3,239,564	3,634,851	4,033,863	4,481,568	4,679,281	5,597,118	5,970,632	6,037,509	7,593,745	8,655,564
フリヤート共和国	133,526	153,624	164,738	176,889	186,493	202,823	220,765	224,594	258,579	285,491	302,800	356,150	447,009
サハ共和国	386,825	486,831	541,307	570,285	658,140	747,602	889,449	942,030	1,126,775	1,227,680	1,133,688	1,672,274	2,025,049
ザバイカル地方	166,743	203,869	223,969	229,239	234,841	247,666	279,141	306,597	339,839	369,477	422,735	516,630	547,236
カムチャツカ地方	103,123	114,376	127,413	133,364	145,761	175,405	224,091	228,167	263,151	279,338	296,429	351,234	357,184
沿海地方	470,679	549,723	557,489	577,474	642,423	717,610	860,804	906,265	965,485	1,069,331	1,105,673	1,354,099	1,539,350
ハバロフスク地方	353,590	399,594	437,994	498,067	539,338	595,792	672,660	697,951	761,589	805,216	856,905	1,017,795	1,067,882
アムール州	178,690	225,402	229,407	210,701	232,053	277,380	297,531	299,181	334,164	395,617	449,318	548,270	603,837
マガダン州	59,620	72,174	78,418	88,906	96,937	125,798	153,880	161,851	176,371	214,415	285,146	320,160	315,919
サハリン州	487,660	600,248	641,886	671,744	799,165	837,495	762,510	784,503	1,233,165	1,172,226	1,001,689	1,237,950	1,530,381
ユダヤ自治州	31,556	39,467	42,744	38,429	41,948	44,555	48,563	55,268	54,578	56,848	63,177	79,157	80,676
チュコト自治管区	38,978	44,758	45,634	44,467	57,751	61,736	72,174	72,874	83,423	94,995	119,949	140,026	141,042
ロシア連邦	4.6	5.4	3.1	1.8	1.3	▲ 0.6	0.8	1.9	2.8	1.6	▲ 2.2	7.3	0.3
極東連邦管区	6.3	5.4	▲ 1.1	▲ 0.9	1.1	0.5	▲ 0.1	0.1	3.4	3.0	▲ 1.9	6.5	▲ 0.2
フリヤート共和国	3.5	3.8	0.5	0.8	▲ 1.7	▲ 0.4	▲ 6.5	▲ 1.8	4.4	4.1	0.1	4.5	10.3
サハ共和国	1.6	7.1	3.2	0.9	3.2	1.7	4.0	0.7	3.9	4.0	▲ 9.3	16.0	4.0
ザバイカル地方	3.7	7.8	2.2	▲ 1.9	▲ 5.8	▲ 0.9	0.1	4.2	1.1	2.4	4.5	5.4	▲ 3.0
カムチャツカ地方	▲ 0.5	3.5	2.2	▲ 0.5	0.9	1.9	3.2	1.1	6.5	▲ 0.1	▲ 0.2	7.5	▲ 8.7
沿海地方	11.7	7.3	▲ 6.9	▲ 2.6	1.3	▲ 0.5	▲ 2.3	1.9	1.8	5.0	▲ 1.5	7.2	2.6
ハバロフスク地方	11.0	2.5	0.5	1.3	1.0	▲ 4.3	0.1	1.5	1.8	▲ 0.4	0.4	4.1	▲ 2.9
アムール州	6.0	8.1	▲ 2.7	▲ 10.6	3.1	3.7	▲ 1.4	▲ 2.7	1.3	14.0	1.5	7.5	2.2
マガダン州	4.4	2.4	3.6	3.9	3.0	2.2	▲ 1.4	6.1	2.9	5.2	5.0	6.1	▲ 7.7
サハリン州	8.0	4.3	▲ 2.5	1.4	0.7	3.1	0.0	▲ 5.6	6.8	0.3	▲ 1.9	▲ 2.5	▲ 4.5
ユダヤ自治州	17.0	4.8	1.5	▲ 17.5	0.6	▲ 1.7	▲ 1.7	8.4	0.5	▲ 2.6	1.5	4.3	▲ 2.3
チュコト自治管区	▲ 17.3	▲ 4.2	▲ 0.3	0.4	14.9	0.8	▲ 4.2	0.1	3.8	4.5	0.9	6.1	▲ 5.5

対前年比
実質成長率
%

(出所)ロシア連邦国家統計ウェブサイト。最終アクセス日：2024年10月24日。

付表5-2 ロシア極東連邦管区の統計データ(3)
対外貿易：100万ドル⁽¹⁾⁽²⁾

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022 ⁽³⁾
ロシア連邦	総貿易	822,478	841,998	841,274	784,422	526,414	468,100	585,132	688,988	668,834	569,433	786,627	847,793
	輸出	397,068	516,718	524,735	525,976	497,359	285,652	357,262	450,278	424,261	337,295	493,096	592,488
	輸入	228,912	305,760	317,263	315,298	287,063	182,902	182,448	227,870	238,710	244,573	232,138	293,531
極東連邦管区	総貿易	27,418	36,053	38,538	42,737	41,528	26,048	29,822	36,022	37,163	32,114	39,158	50,995
	輸出	19,181	26,168	27,218	29,773	30,178	19,786	22,999	29,203	28,780	24,054	28,580	37,861
	輸入	8,237	9,915	11,320	12,964	11,351	6,262	6,823	6,819	8,383	8,060	10,577	13,134
アリヤート共和国	総貿易	611	920	1,202	1,463	1,425	1,608	820	1,055	1,007	1,232	1,417	2,212
	輸出	449	731	949	1,300	1,279	960	749	950	910	1,163	1,329	2,055
	輸入	161	189	253	163	146	59	71	105	96	69	88	158
サハ共和国	総貿易	3,327	4,769	4,841	4,912	5,125	4,562	4,911	4,915	4,333	3,525	5,731	5,896
	輸出	3,237	4,581	4,708	4,734	5,050	4,463	4,771	4,643	4,051	3,428	5,551	5,815
	輸入	91	188	133	178	75	98	140	272	281	97	180	81
ザバikal地方	総貿易	510	756	829	813	769	619	805	982	1,012	1,517	2,090	1,606
	輸出	130	213	310	279	218	208	218	434	634	1,072	1,456	1,304
	輸入	380	543	519	534	551	411	588	548	378	445	633	302
カムチャツカ地方	総貿易	700	717	805	713	608	658	806	921	1,048	1,052	1,191	1,455
	輸出	632	610	704	619	521	570	700	848	869	823	977	1,128
	輸入	67	107	101	94	87	88	106	73	178	228	214	328
沿海地方	総貿易	6,453	7,633	8,683	11,985	11,528	5,369	6,759	7,543	9,293	7,930	10,617	13,010
	輸出	1,412	1,877	1,984	3,338	3,973	2,177	3,066	3,414	4,064	2,846	3,405	3,954
	輸入	5,041	5,786	6,699	8,647	7,555	3,192	3,694	4,129	5,230	5,085	7,212	9,057
ハバロフスク地方	総貿易	2,166	2,751	2,614	2,438	2,256	1,960	2,618	3,121	2,772	2,586	3,647	4,201
	輸出	1,226	1,655	1,528	1,509	1,438	1,546	2,135	2,582	1,870	1,806	2,537	2,771
	輸入	940	1,097	1,086	929	818	414	482	539	903	780	1,110	1,430
アムール州	総貿易	443	756	1,178	952	885	506	510	682	757	925	1,159	2,046
	輸出	159	229	408	446	383	340	307	369	481	647	627	792
	輸入	285	527	771	505	501	165	203	313	276	277	532	1,254
マガダン州	総貿易	237	340	384	889	575	441	308	474	525	541	647	563
	輸出	108	197	195	431	462	393	239	408	456	458	552	476
	輸入	129	143	189	458	113	46	69	65	69	83	95	87

	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022 ⁽³⁾
サハリン州	総貿易	12,766	17,152	17,730	18,209	18,003	12,677	10,704	11,952	15,964	12,225	11,894	19,180
	輸出	11,779	16,018	16,368	17,009	16,697	11,585	8,999	10,572	15,188	11,324	11,469	18,828
	輸入	987	1,134	1,363	1,200	1,307	1,093	1,705	1,380	691	902	425	352
ユダヤ自治州	総貿易	47	72	61	102	94	78	62	154	178	207	406	327
	輸出	9	11	16	18	24	38	35	119	149	198	395	319
	輸入	38	61	45	84	71	41	27	35	29	9	11	8
チュコト自治管区	総貿易	160	186	209	262	261	163	148	179	189	241	374	497
	輸出	41	46	48	90	134	92	96	123	133	180	289	419
	輸入	118	141	161	171	127	71	52	56	55	61	84	78

(1) データ出所が異なるため、本文および他の表のデータと一致しない。

(2) ロシア連邦全体の数値は、ロシア連邦国家統計庁ウェブサイトによる。連邦管区および連邦構成主体別の数値はロシア極東税関の各年集計値である。

(3) 2022年の数値は、「ロシア連邦外国貿易通関統計集(2022年版)」による。2023年の数値は公開されていない。

(出所)ロシア連邦国家統計庁ウェブサイト、極東税関ウェブサイト、「ロシア連邦外国貿易通関統計集(2022年版)」。

